

● 総人口

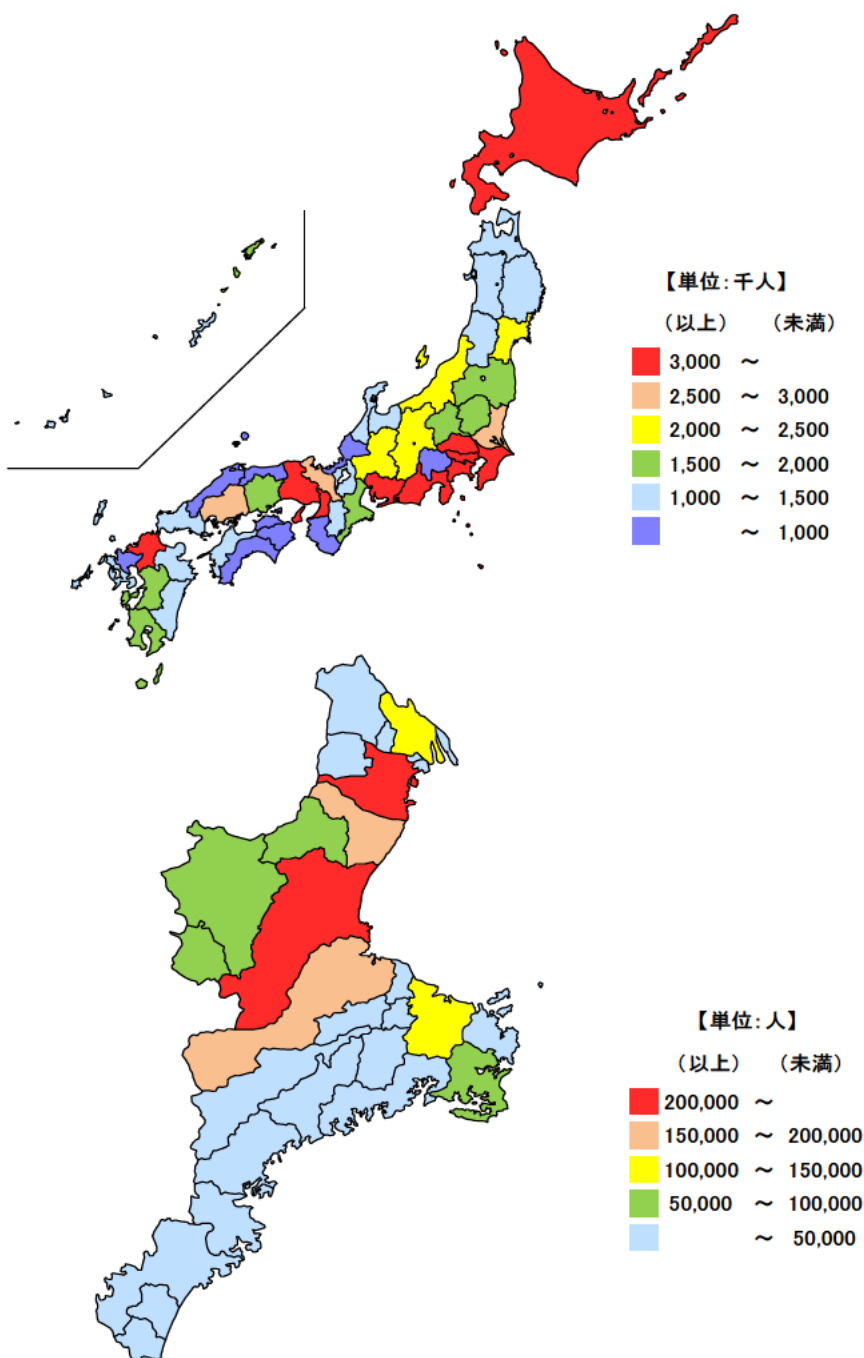
平成27年10月1日

単位：千人

都道府県	総人口	順位
全 国	127,095	
東京都	13,515	1
神奈川県	9,126	2
大阪府	8,839	3
愛知県	7,483	4
埼玉県	7,267	5
三重県	1,816	22
福井県	787	43
徳島県	756	44
高知県	728	45
島根県	694	46
鳥取県	573	47

単位：人

市 町	総人口	順位
四日市市	311,031	1
津 市	279,886	2
鈴 鹿 市	196,403	3
松 阪 市	163,863	4
桑 名 市	140,303	5
伊 勢 市	127,817	6
伊 賀 市	90,581	7
名 張 市	78,795	8
志 摩 市	50,341	9
亀 山 市	50,254	10
いなべ市	45,815	11
菰 野 町	40,210	12
東 員 町	25,344	13
明 和 町	22,586	14
鳥 羽 市	19,448	15
尾 鷲 市	18,009	16
熊 野 市	17,322	17
紀 北 町	16,338	18
玉 城 町	15,431	19
多 気 町	14,878	20
川 越 町	14,752	21
南伊勢町	12,788	22
紀 宝 町	11,207	23
朝 日 町	10,560	24
大 台 町	9,557	25
大 紀 町	8,939	26
御 浜 町	8,741	27
度 会 町	8,309	28
木 曽 岬 町	6,357	29
三 重 県	1,815,865	



総務省「国勢調査」による平成27年10月1日現在の三重県の総人口は約181万6千人で、全国順位は22位となっています。県内では、四日市市、津市、鈴鹿市の順に多く、10万人以上の上位6市で県全体の約67%を占めています。

【資料出所】

総務省統計局「国勢調査」

● 人口密度(面積1km²当たり)

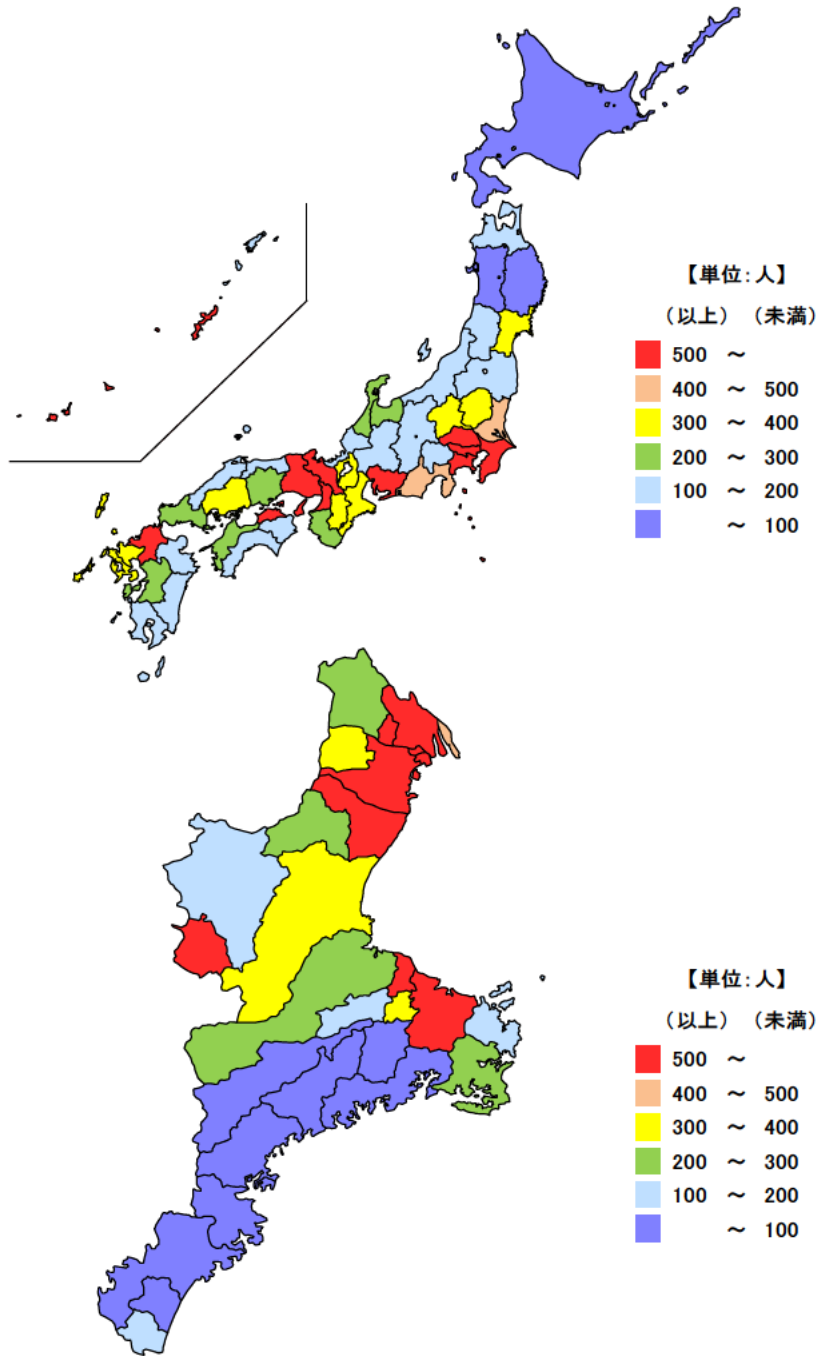
平成27年10月1日

単位：人

都道府県	人口密度	順位
全 国	340.8	
東 京 都	6,168.7	1
大 阪 府	4,639.8	2
神 奈 川 県	3,777.7	3
埼 玉 県	1,913.4	4
愛 知 県	1,446.7	5
三 重 県	314.5	20
島 根 県	103.5	43
高 知 県	102.5	44
秋 田 県	87.9	45
岩 手 県	83.8	46
北 海 道	68.6	47

単位：人

市 町	人口密度	順位
朝 日 町	1,762.9	1
川 越 町	1,689.8	2
四 日 市 市	1,506.6	3
東 員 町	1,117.5	4
桑 名 市	1,026.5	5
鈴 鹿 市	1,010.0	6
伊 勢 市	613.5	7
名 張 市	607.2	8
明 和 町	550.3	9
木 曾 岬 町	403.9	10
津 市	393.6	11
玉 城 町	377.2	12
菰 野 町	375.8	13
志 摩 市	281.3	14
亀 山 市	263.1	15
松 阪 市	262.7	16
いなべ市	208.4	17
鳥 羽 市	181.2	18
伊 賀 市	162.3	19
多 気 町	144.4	20
紀 宝 町	140.8	21
御 浜 町	99.2	22
尾 鷲 市	93.5	23
紀 北 町	63.7	24
度 会 町	61.6	25
南 伊 勢 町	52.9	26
熊 野 市	46.4	27
大 紀 町	38.3	28
大 台 町	26.3	29



平成27年10月1日現在の三重県の人口密度は314.5人で、全国順位は20位となっています。

県内では、朝日町、川越町、四日市市の順に高く、6市町が1,000人を超えています。一方、大台町、大紀町、熊野市等が低くなっています。

【資料出所】

総務省統計局「国勢調査」

03

年少人口割合

● 年少人口(15歳未満人口)割合

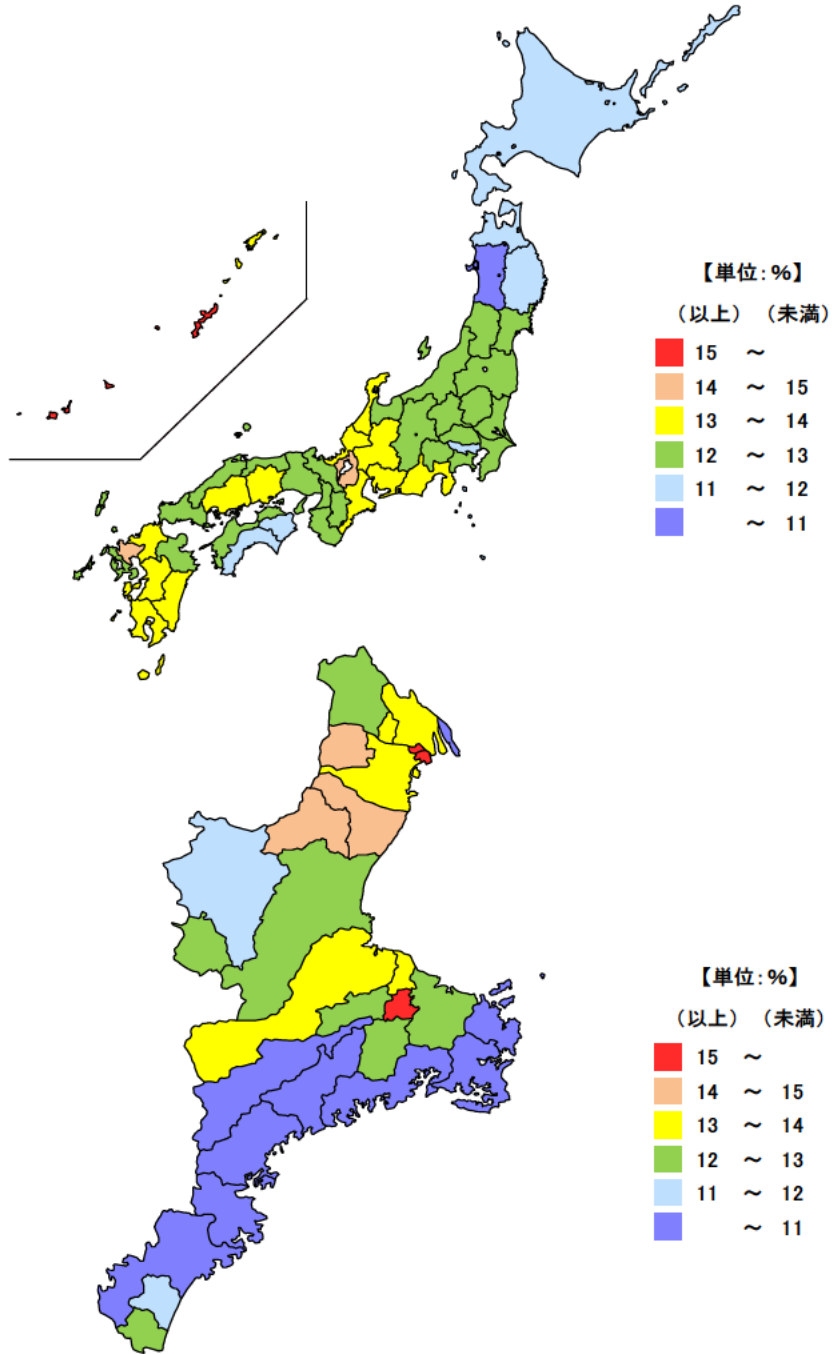
平成27年10月1日

単位：％

都道府県	割合	順位
全 国	12.6	
沖 縄 県	17.4	1
滋 賀 県	14.5	2
佐 賀 県	14.0	3
愛 知 県	13.8	4
宮 崎 県	13.7	5
三 重 県	13.0	15
高 知 県	11.6	43
東 京 都	11.5	44
青 森 県	11.4	45
北 海 道	11.4	46
秋 田 県	10.5	47

単位：％

市 町	割合	順位
朝 日 町	21.7	1
川 越 町	16.1	2
玉 城 町	15.1	3
菟 野 町	14.5	4
亀 山 市	14.2	5
鈴 鹿 市	14.1	6
桑 名 市	14.0	7
明 和 町	13.5	8
東 員 町	13.5	9
四 日 市 市	13.5	10
松 阪 市	13.1	11
いなべ市	12.9	12
多 気 町	12.9	13
名 張 市	12.8	14
津 市 市	12.8	15
伊 勢 市 市	12.5	16
紀 宝 町	12.4	17
度 会 町	12.2	18
御 浜 町	12.0	19
伊 賀 市 市	11.9	20
大 台 町	10.3	21
木 曾 岬 町	10.3	22
鳥 羽 市 市	10.0	23
熊 野 市 市	10.0	24
志 摩 市 市	9.9	25
尾 鷲 市 市	9.8	26
紀 北 町	9.3	27
大 紀 町	8.5	28
南 伊 勢 町	6.7	29



平成27年10月1日現在の三重県の年少人口割合は13.0%で、全国順位は15位となっています。

県内では、朝日町、川越町、玉城町の順に高く、県南部地域は多くの市町で11%を下回っています。

【資料出所】

総務省統計局「国勢調査」

【算出方法】

15歳未満人口÷総人口×100

● 生産年齢人口(15~64歳人口)割合

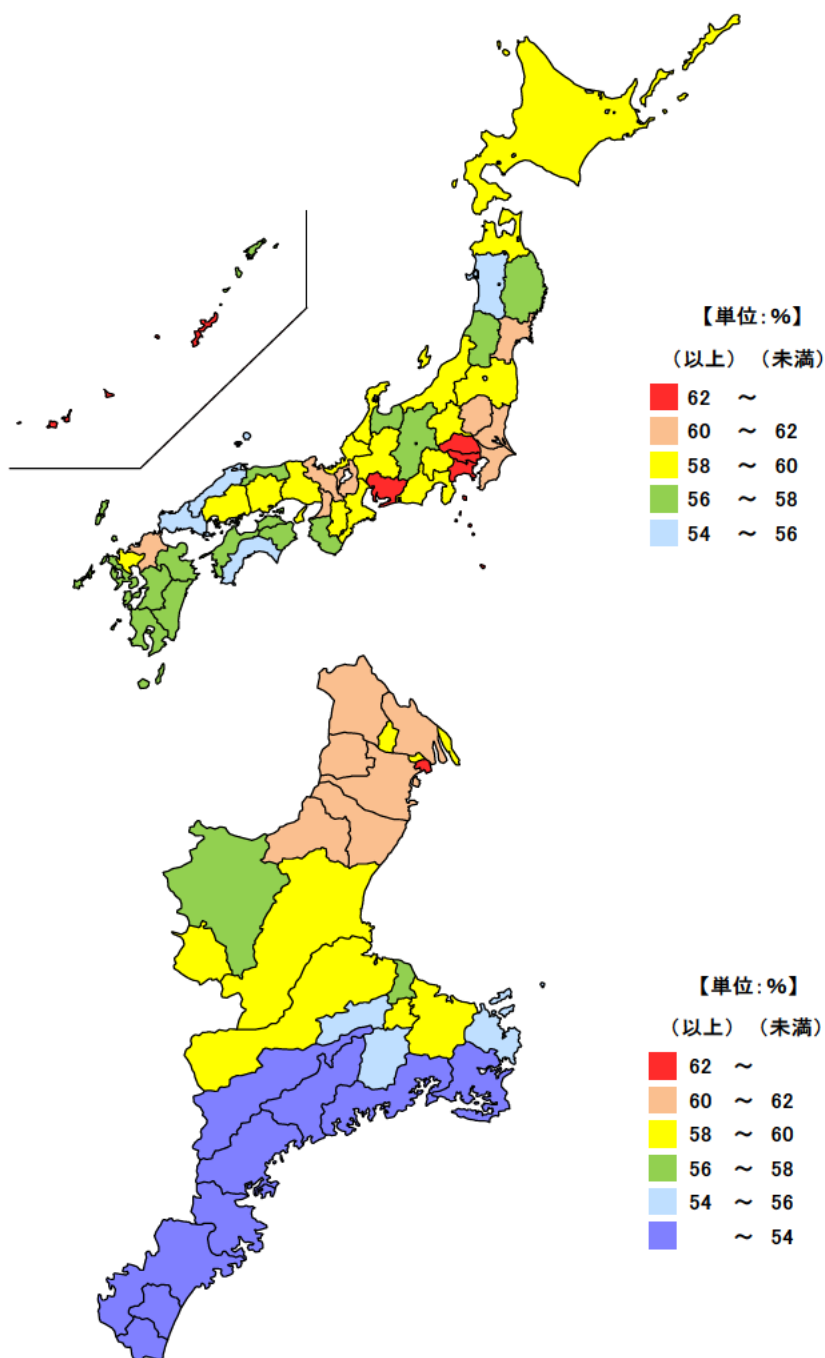
平成27年10月1日

単位：％

都道府県	割合	順位
全 国	60.7	
東 京 都	65.9	1
神 奈 川 県	63.5	2
沖 縄 県	62.9	3
埼 玉 県	62.5	4
愛 知 県	62.4	5
三 重 県	59.1	21
宮 崎 県	56.8	43
山 口 県	55.7	44
秋 田 県	55.7	45
高 知 県	55.5	46
島 根 県	55.0	47

単位：％

市 町	割合	順位
川 越 町	65.3	1
鈴 鹿 市	62.0	2
四 日 市 市	61.9	3
い な べ 市	61.5	4
桑 名 市	61.0	5
亀 山 市	60.7	6
菟 野 町	60.1	7
木 曾 岬 町	59.5	8
津 市	59.3	9
玉 城 町	59.0	10
名 張 市	58.9	11
松 阪 市	58.8	12
東 員 町	58.7	13
朝 日 町	58.7	14
伊 勢 市	58.1	15
明 和 町	57.4	16
伊 賀 市	56.5	17
度 会 町	56.0	18
多 気 町	55.5	19
鳥 羽 市	54.7	20
紀 宝 町	53.7	21
志 摩 市	52.8	22
御 浜 町	50.5	23
大 台 町	49.9	24
尾 鷲 市	49.2	25
紀 北 町	48.4	26
熊 野 市	48.2	27
大 紀 町	46.2	28
南 伊 勢 町	44.2	29



平成27年10月1日現在の三重県の生産年齢人口割合は59.1%で、全国順位は21位となっています。

県内では、川越町、鈴鹿市、四日市市、いなべ市の順に高く、県南部地域は全般的に低くなっています。

【資料出所】

総務省統計局「国勢調査」

【算出方法】

15~64歳人口÷総人口×100

● 老年人口(65歳以上人口)割合

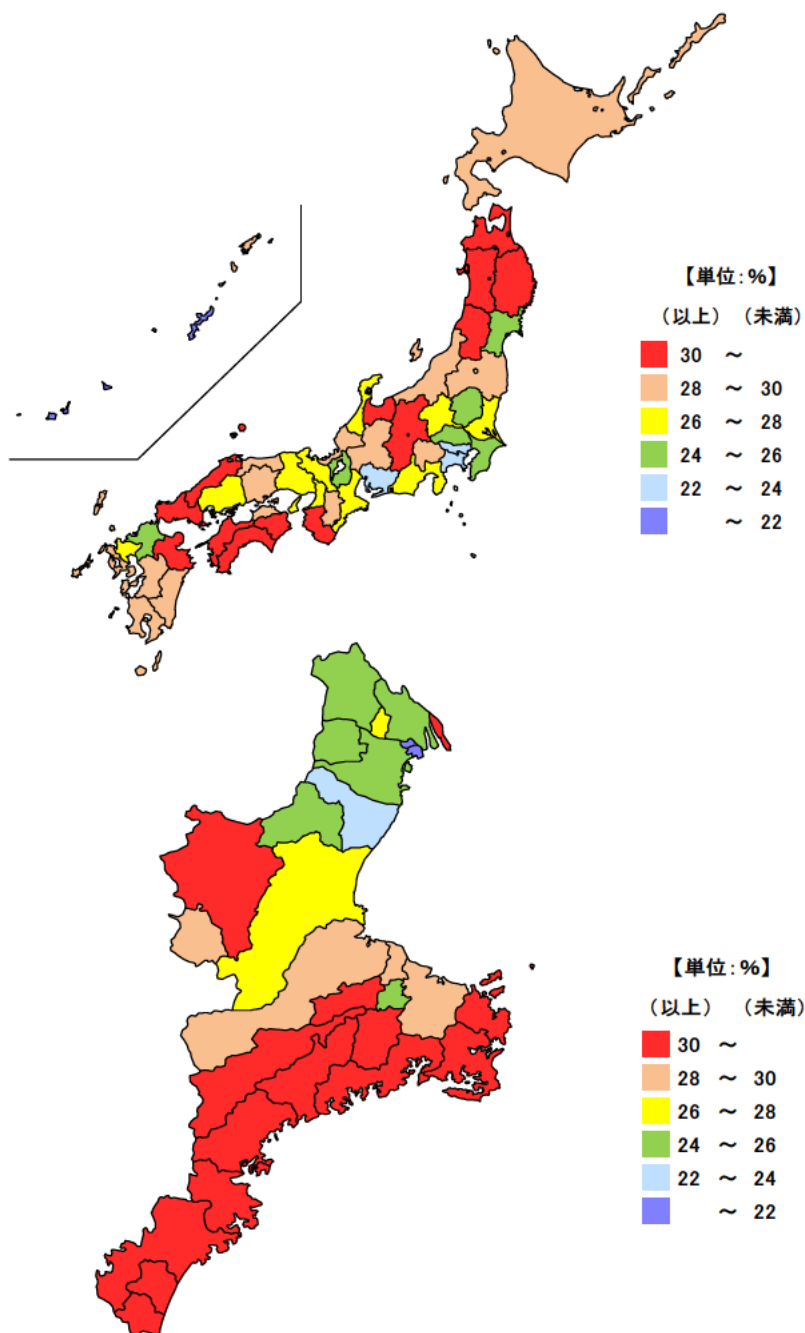
平成27年10月1日

単位：%

都道府県	割合	順位
全 国	26.6	
秋 田 県	33.8	1
高 知 県	32.8	2
島 根 県	32.5	3
山 口 県	32.1	4
徳 島 県	31.0	5
三 重 県	27.9	28
滋 賀 県	24.2	43
神 奈 川 県	23.9	44
愛 知 県	23.8	45
東 京 都	22.7	46
沖 縄 県	19.6	47

単位：%

市 町	割合	順位
南伊勢町	49.1	1
大 紀 町	45.3	2
紀 北 町	42.3	3
熊 野 市	41.8	4
尾 鷲 市	41.1	5
大 台 町	39.8	6
御 浜 町	37.5	7
志 摩 市	37.4	8
鳥 羽 市	35.2	9
紀 宝 町	33.9	10
度 会 町	31.8	11
伊 賀 市	31.7	12
多 気 町	31.6	13
木 曽 岬 町	30.2	14
伊 勢 市	29.4	15
明 和 町	29.1	16
名 張 市	28.2	17
松 阪 市	28.1	18
津 市	27.9	19
東 員 町	27.8	20
玉 城 町	25.9	21
いなべ市	25.6	22
菰 野 町	25.4	23
亀 山 市	25.1	24
桑 名 市	25.0	25
四 日 市 市	24.7	26
鈴 鹿 市	23.9	27
朝 日 町	19.6	28
川 越 町	18.6	29



平成27年10月1日現在の三重県の老年人口割合は27.9%で、全国順位は28位となっています。
県内では、南伊勢町、大紀町、紀北町の順に高く、県南部地域の5市町は40%以上となっています。

【資料出所】

総務省統計局「国勢調査」

【算出方法】

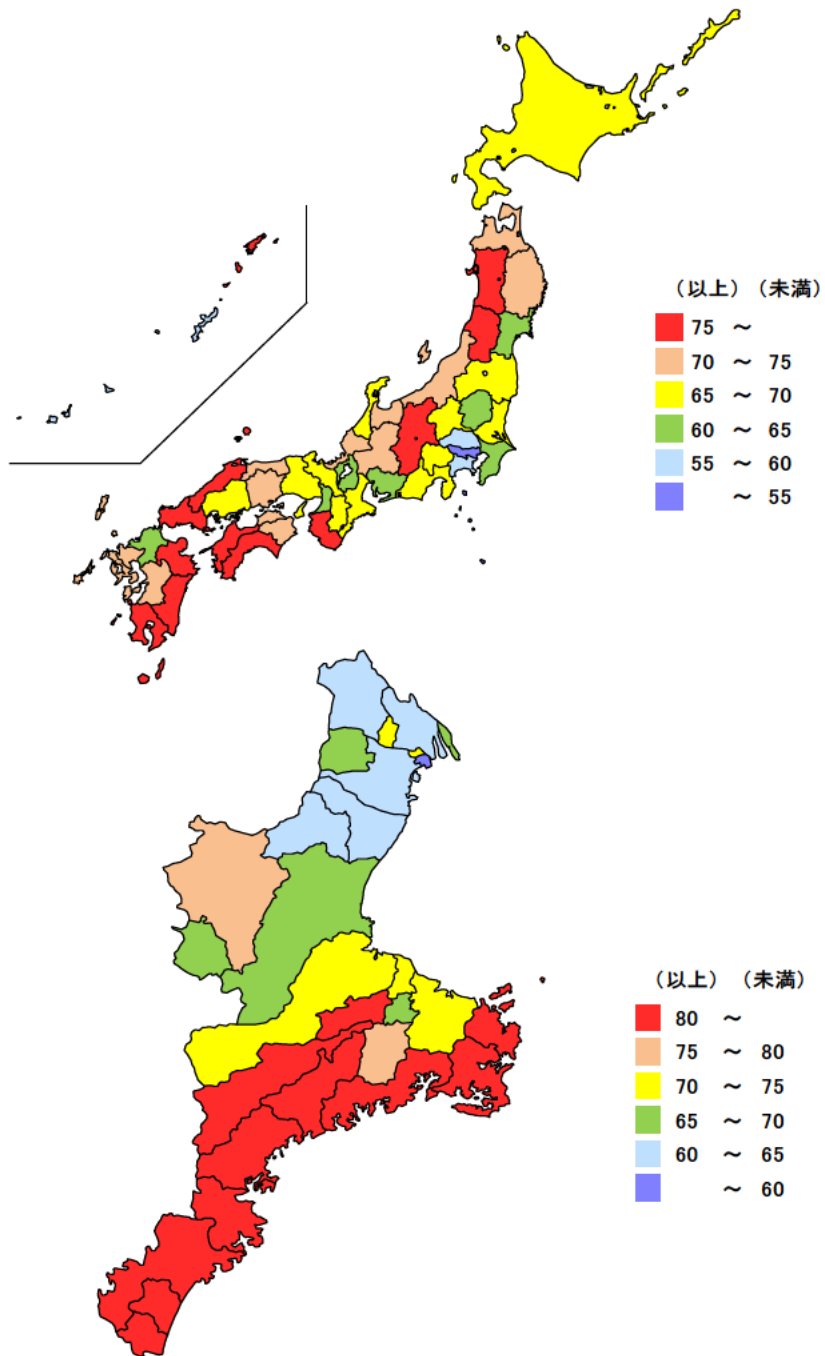
65歳以上人口÷総人口×100

● 従属人口指数

平成27年10月1日

都道府県	値	順位
全 国	64.7	
島 根 県	81.9	1
高 知 県	80.1	2
秋 田 県	79.5	3
山 口 県	79.4	4
宮 崎 県	75.9	5
三 重 県	69.2	27
愛 知 県	60.3	43
埼 玉 県	59.9	44
沖 縄 県	58.9	45
神 奈 川 県	57.4	46
東 京 都	51.8	47

市 町	値	順位
南伊勢町	126.5	1
大紀町	116.3	2
熊野市	107.3	3
紀北町	106.6	4
尾鷲市	103.4	5
大台町	100.4	6
御浜町	98.0	7
志摩市	89.6	8
紀宝町	86.2	9
鳥羽市	82.7	10
多気町	80.0	11
度会町	78.6	12
伊賀市	77.1	13
明和町	74.2	14
伊勢市	72.1	15
朝日町	70.5	16
東員町	70.3	17
松阪市	70.1	18
名張市	69.6	19
玉城町	69.4	20
津 市	68.6	21
木曾岬町	68.0	22
菟野町	66.4	23
龜山市	64.7	24
桑名市	64.0	25
いなべ市	62.6	26
四日市市	61.6	27
鈴鹿市	61.4	28
川越町	53.3	29



平成27年10月1日現在の三重県の従属人口指数は69.2で、全国順位は27位となっています。

県内では、南伊勢町、大紀町、熊野市など、6市町が100を超えており、その後も県南部地域の市町が続いています。

【資料出所】

総務省統計局「国勢調査」

【算出方法】

$(\text{年少人口}(15\text{歳未満人口}) + \text{老年人口}(65\text{歳以上人口})) \div \text{生産年齢人口}(15\sim 64\text{歳人口}) \times 100$

【備考】 従属人口指数は、労働年齢層の負担を表す指標です。

● 人口増減率

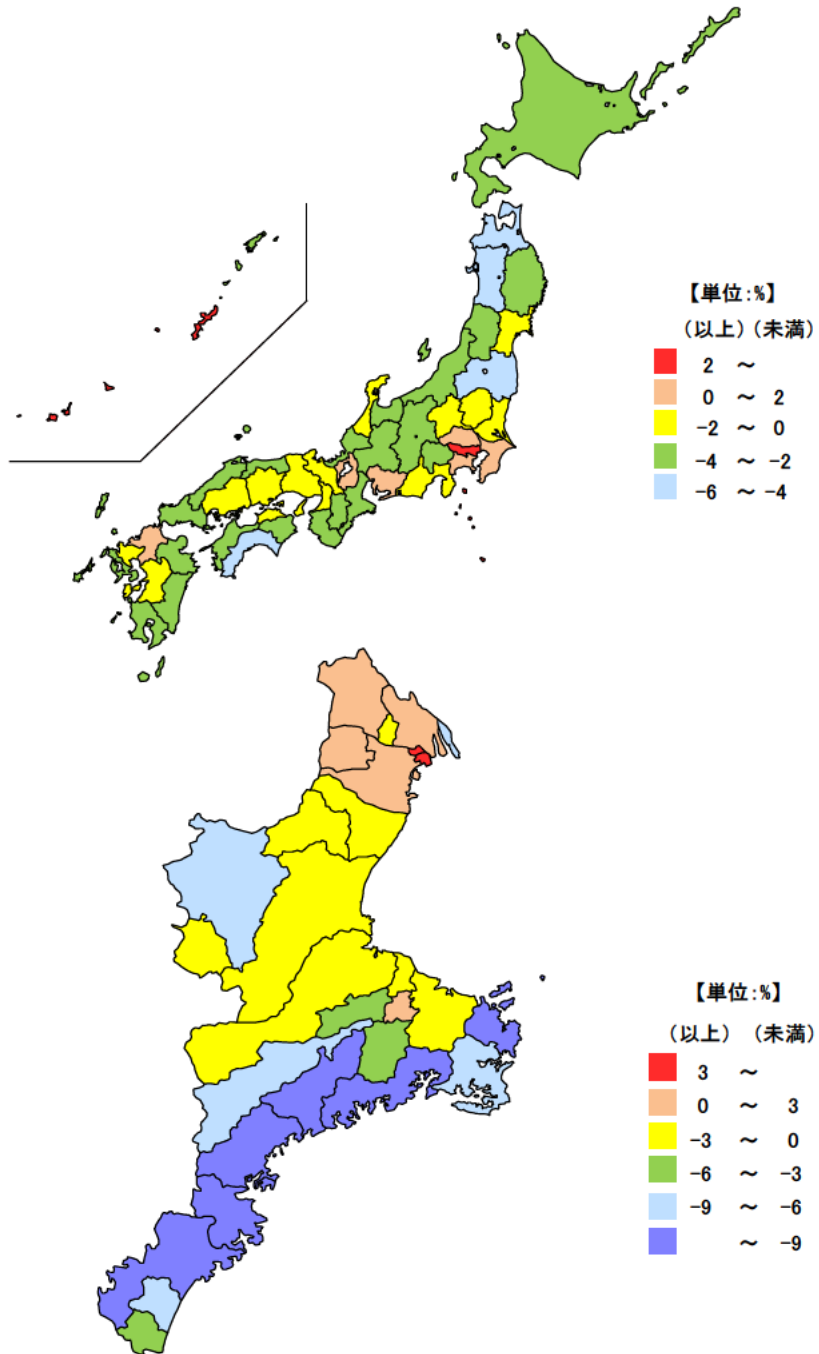
平成22年～平成27年

単位：％

都道府県	値	順位
全 国	△ 0.8	
沖 縄 県	2.9	1
東 京 都	2.7	2
埼 玉 県	1.0	3
愛 知 県	1.0	4
神 奈 川 県	0.9	5
三 重 県	△ 2.1	23
和 歌 山 県	△ 3.9	43
高 知 県	△ 4.7	44
青 森 県	△ 4.7	45
福 島 県	△ 5.7	46
秋 田 県	△ 5.8	47

単位：％

市 町	値	順位
朝 日 町	9.7	1
川 越 町	5.3	2
四 日 市 市	1.1	3
玉 城 町	0.9	4
菟 野 町	0.6	5
いなべ市	0.3	6
桑 名 市	0.0	7
明 和 町	△ 1.1	8
東 員 町	△ 1.2	9
鈴 鹿 市	△ 1.5	10
亀 山 市	△ 1.5	11
名 張 市	△ 1.9	12
伊 勢 市	△ 1.9	13
津 市 市	△ 2.1	14
松 阪 市 市	△ 2.5	15
多 気 町	△ 3.6	16
度 会 町	△ 4.4	17
紀 宝 町	△ 5.8	18
御 浜 町	△ 6.8	19
伊 賀 市	△ 6.8	20
木 曾 岬 町	△ 7.3	21
志 摩 市	△ 8.0	22
大 台 町	△ 8.2	23
大 紀 町	△ 9.2	24
鳥 羽 市	△ 9.3	25
尾 鷲 市	△ 10.1	26
熊 野 市	△ 11.9	27
紀 北 町	△ 12.2	28
南 伊 勢 町	△ 13.5	29



平成22年から平成27年の三重県の人口増減率は2.1%の減少で、増減率の全国順位は23位となっています。

県内では、朝日町、川越町が大きく増加し、四日市市等も増加しています。一方、22市町では減少しています。

【資料出所】

総務省統計局「国勢調査」

【算出方法】

人口増減(平成27年総人口÷平成22年総人口-1)×100

単位：‰

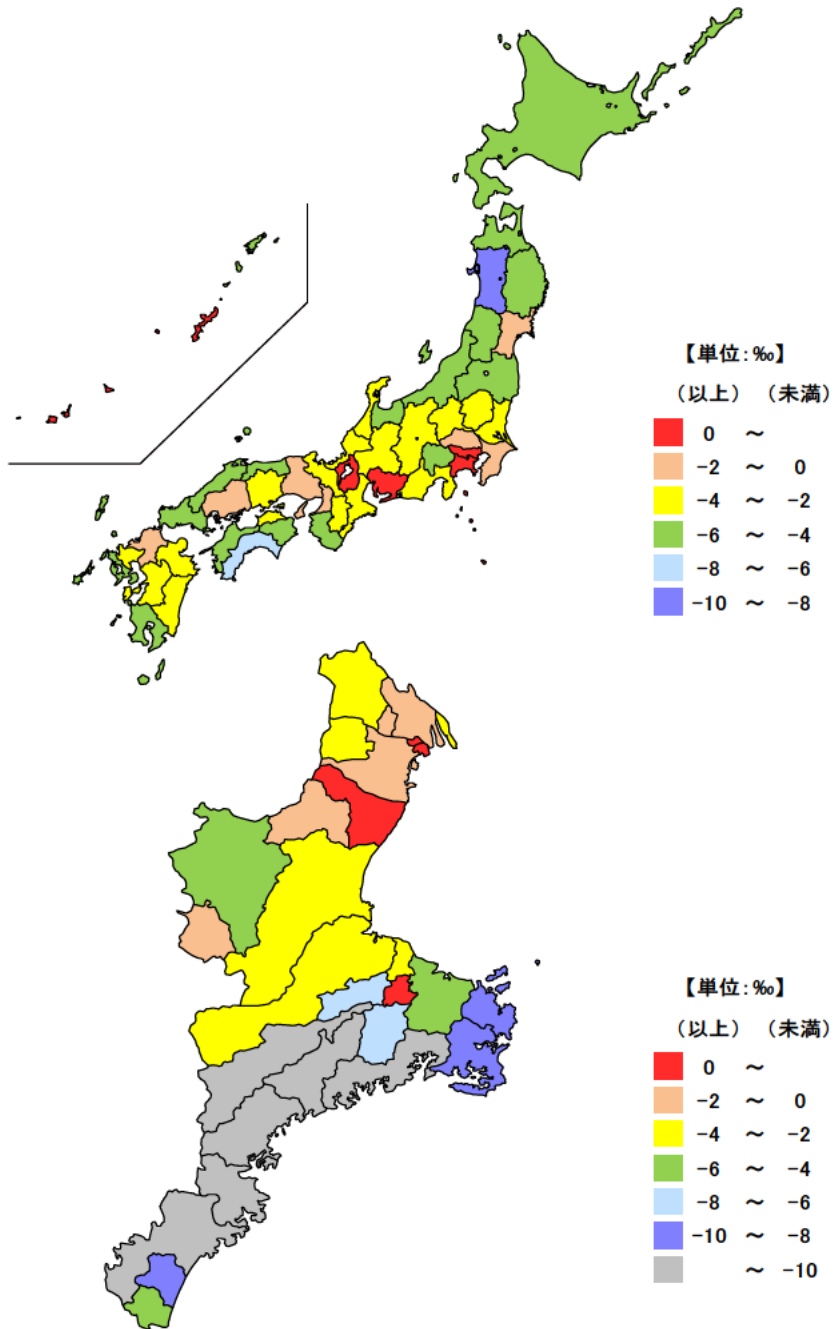
都道府県	値	順位
全 国	△ 2.0	
沖 縄 県	3.8	1
愛 知 県	0.5	2
滋 賀 県	0.3	3
東 京 都	0.1	4
神 奈 川 県	0.0	5
三 重 県	△ 2.9	21
徳 島 県	△ 5.7	43
青 森 県	△ 5.9	44
山 形 県	△ 5.9	45
高 知 県	△ 6.9	46
秋 田 県	△ 8.4	47

単位：‰

市 町	値	順位
朝 日 町	5.8	1
川 越 町	4.6	2
玉 城 町	1.5	3
鈴 鹿 市	0.2	4
亀 山 市	△ 0.3	5
桑 名 市	△ 0.5	6
四 日 市 市	△ 0.6	7
東 員 町	△ 0.8	8
名 張 市	△ 1.9	9
明 和 町	△ 2.2	10
木 曾 岬 町	△ 2.7	11
津 市	△ 2.8	12
いなべ市	△ 3.2	13
菟 野 町	△ 3.3	14
松 阪 市	△ 3.4	15
伊 勢 市	△ 4.1	16
伊 賀 市	△ 5.2	17
紀 宝 町	△ 5.8	18
多 気 町	△ 6.8	19
度 会 町	△ 7.7	20
御 浜 町	△ 9.2	21
鳥 羽 市	△ 9.5	22
志 摩 市	△ 9.8	23
尾 鷲 市	△ 13.3	24
大 紀 町	△ 13.9	25
大 台 町	△ 14.1	26
紀 北 町	△ 14.5	27
熊 野 市	△ 14.7	28
南 伊 勢 町	△ 19.0	29

● 自然増減率

平成25年10月～平成26年9月



平成25年10月から平成26年9月の三重県の自然増減率は2.9‰の減少で、増減率の全国順位は21位となっています。県内では、朝日町、川越町、玉城町、鈴鹿市の4市町が増加した一方で、25市町が減少しています。

【資料出所】

全国・都道府県：総務省統計局「人口推計」 三重県市町：三重県戦略企画部統計課「推計人口」

【算出方法】

自然増減(前年10月～当年9月)÷前年10月1日現在総人口×1,000 ※自然増減＝出生数－死亡者数

【備考】 ‰は千分率

単位：％

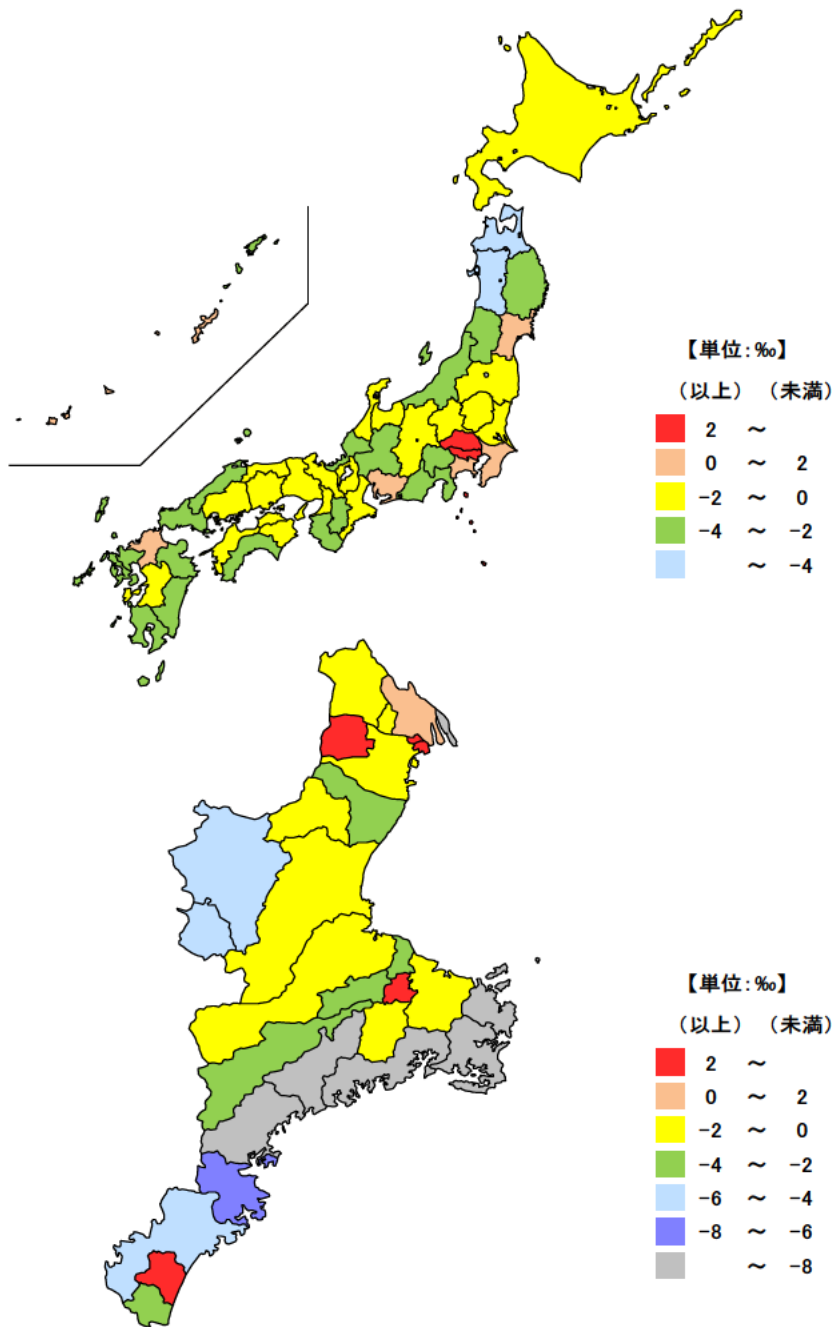
都道府県	値	順位
全 国	0.3	
東 京 都	6.6	1
埼 玉 県	2.8	2
宮 城 県	1.9	3
神 奈 川 県	1.9	4
千 葉 県	1.8	5
三 重 県	△ 1.3	22
山 梨 県	△ 3.1	43
長 崎 県	△ 3.3	44
山 形 県	△ 3.3	45
秋 田 県	△ 4.3	46
青 森 県	△ 4.9	47

単位：％

市 町	値	順位
玉 城 町	9.6	1
朝 日 町	8.5	2
川 越 町	4.1	3
御 浜 町	3.1	4
菟 野 町	2.1	5
桑 名 市	1.4	6
亀 山 市	△ 0.2	7
津 市	△ 0.4	8
いなべ市	△ 0.4	9
伊 勢 市	△ 0.5	10
東 員 町	△ 0.5	11
松 阪 市	△ 0.8	12
度 会 町	△ 1.3	13
四 日 市 市	△ 1.3	14
紀 宝 町	△ 2.0	15
鈴 鹿 市	△ 2.6	16
多 気 町	△ 3.0	17
明 和 町	△ 3.0	18
大 台 町	△ 3.4	19
熊 野 市	△ 4.5	20
伊 賀 市	△ 4.8	21
名 張 市	△ 5.8	22
尾 鷲 市	△ 7.1	23
志 摩 市	△ 8.5	24
大 紀 町	△ 10.4	25
紀 北 町	△ 11.1	26
南 伊 勢 町	△ 12.9	27
鳥 羽 市	△ 15.8	28
木 曽 岬 町	△ 15.9	29

● 社会増減率

平成25年10月～平成26年9月



平成25年10月から平成26年9月の三重県の社会増減率は1.3%の減少で、増減率の全国順位は22位となっています。県内では、玉城町、朝日町が大きく増加し、ほかに4市町が増加しましたが、23市町は減少しています。

【資料出所】

全国・都道府県：総務省統計局「人口推計」 三重県市町：三重県戦略企画部統計課「推計人口」

【算出方法】

社会増減(前年10月～当年9月)÷前年10月1日現在総人口×1,000

※社会増減＝都道府県間転入超過数(都道府県間転入者数－都道府県間転出者数)＋都道府県別入国超過数(都道府県別入国者数－都道府県別出国者数)

【備考】 %は千分率

単位：％

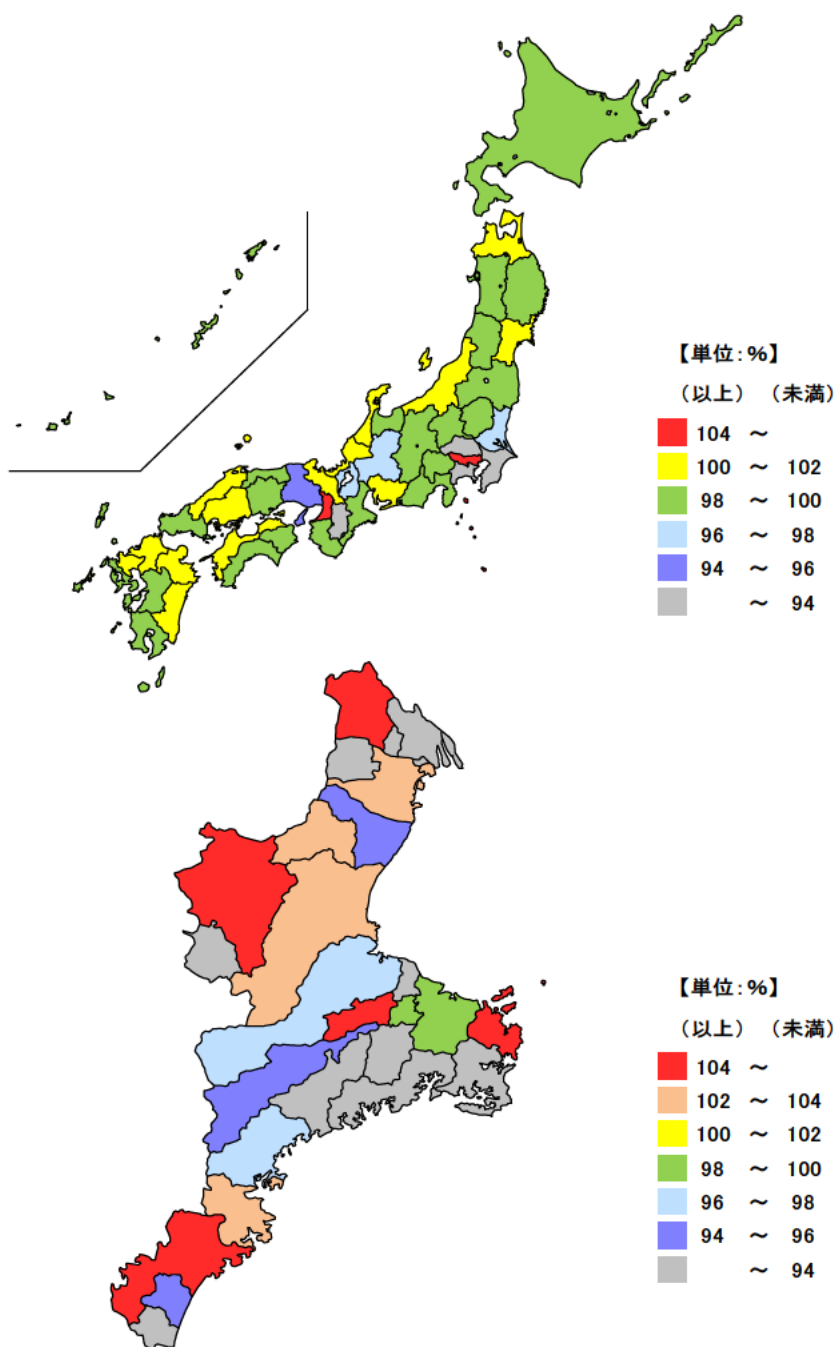
都道府県	値	順位
全 国	100.0	
東 京 都	118.4	1
大 阪 府	104.7	2
愛 知 県	101.5	3
京 都 府	101.2	4
広 島 県	100.3	5
三 重 県	98.1	38
兵 庫 県	95.7	43
神 奈 川 県	91.2	44
奈 良 県	89.9	45
千 葉 県	89.5	46
埼 玉 県	88.6	47

単位：％

市 町	値	順位
多 気 町	106.8	1
いなべ市	106.2	2
熊 野 市	104.2	3
伊 賀 市	104.2	4
鳥 羽 市	104.0	5
四 日 市 市	103.5	6
津 市 市	102.9	7
尾 鷲 市	102.8	8
亀 山 市	102.1	9
川 越 町	102.0	10
伊 勢 市	99.8	11
玉 城 町	99.2	12
紀 北 町	96.6	13
松 阪 市	96.2	14
御 浜 町	95.2	15
鈴 鹿 市	94.8	16
大 台 町	94.3	17
朝 日 町	93.6	18
志 摩 市	93.1	19
桑 名 市	92.9	20
南 伊 勢 町	91.8	21
大 紀 町	91.8	22
木 曽 岬 町	88.5	23
明 和 町	86.3	24
名 張 市	86.1	25
菟 野 町	85.6	26
紀 宝 町	85.4	27
東 員 町	80.0	28
度 会 町	75.8	29

● 昼夜間人口比率

平成22年10月1日



平成22年の三重県の昼夜間人口比率は98.1%で全国38位となっています。

県内では多気町、いなべ市、熊野市の順に高く、10市町が100%を上回っています。一方、度会町、東員町、紀宝町等は低くなっています。

【資料出所】

総務省統計局「国勢調査」

【算出方法】

昼間人口÷夜間(常住)人口×100

● 在留外国人数（外国人住民数）

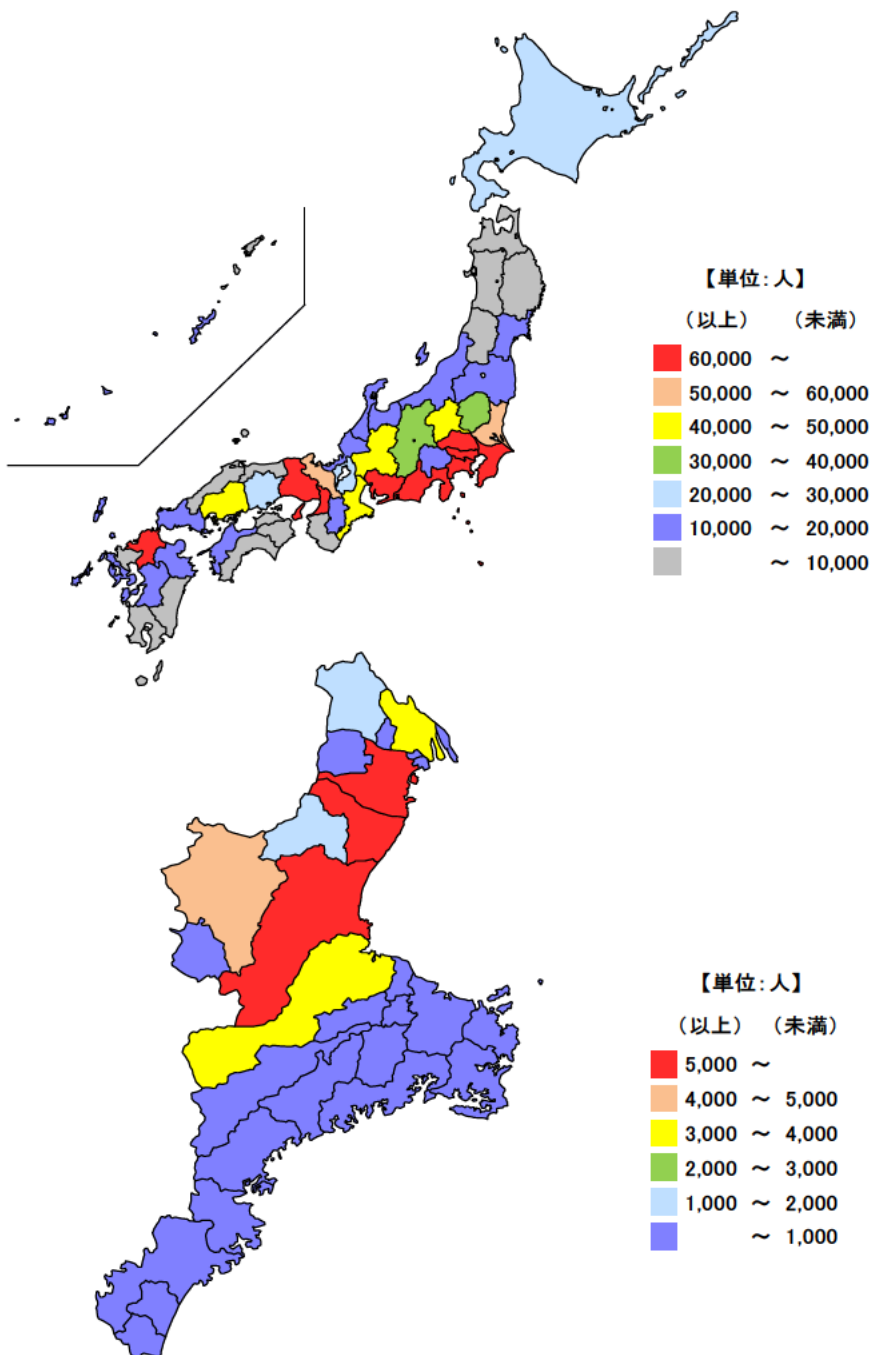
平成27年12月31日

単位：人

都道府県	値	順位
全 国	2,232,189	
東 京 都	462,732	1
大 阪 府	210,148	2
愛 知 県	209,351	3
神 奈 川 県	180,069	4
埼 玉 県	139,656	5
三 重 県	43,031	14
佐 賀 県	4,605	43
青 森 県	4,245	44
鳥 取 県	3,965	45
高 知 県	3,728	46
秋 田 県	3,616	47

単位：人

市 町	値	順位
四日市市	7,876	1
津 市	7,403	2
鈴 鹿 市	7,011	3
伊 賀 市	4,184	4
松 阪 市	3,840	5
桑 名 市	3,049	6
亀 山 市	1,647	7
いなべ市	1,419	8
伊 勢 市	836	9
菟 野 町	779	10
名 張 市	524	11
東 員 町	470	12
川 越 町	400	13
木 曾 岬 町	276	14
志 摩 市	270	15
紀 北 町	261	16
鳥 羽 市	202	17
玉 城 町	182	18
明 和 町	154	19
尾 鷲 市	151	20
朝 日 町	140	21
多 気 町	107	22
大 紀 町	88	23
紀 宝 町	76	24
熊 野 市	74	25
大 台 町	73	26
南 伊 勢 町	46	27
度 会 町	44	28
御 浜 町	43	29
三 重 県	41,625	



法務省「在留外国人統計」による平成27年12月末日の三重県の在留外国人は約4万3千人で、全国14位となっています。県内では、四日市市、津市、鈴鹿市が7千人を超え、続いて伊賀市、松阪市、桑名市が続き、8市が千人以上となっています。

【資料出所】

全国・都道府県：法務省「在留外国人統計」

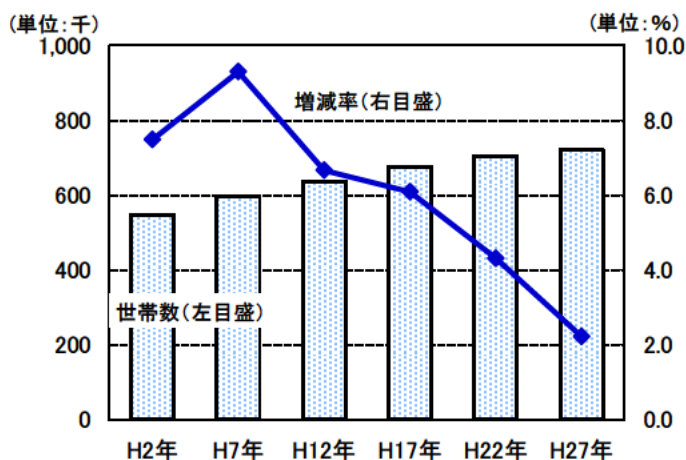
三重県市町：三重県環境生活部多文化共生課「外国人住民国籍別人口調査」

【備考】法務省「在留外国人統計」と県「外国人住民国籍別人口調査」には、外国人の登録及び閉鎖の把握時期のタイミングの違い等により、推計値に乖離が生じています。

● 三重県の世帯数及び増減率

各年10月1日

	世帯数	増減率%
H2年	546,117	7.5
H7年	596,909	9.3
H12年	636,682	6.7
H17年	675,459	6.1
H22年	704,607	4.3
H27年	720,292	2.2

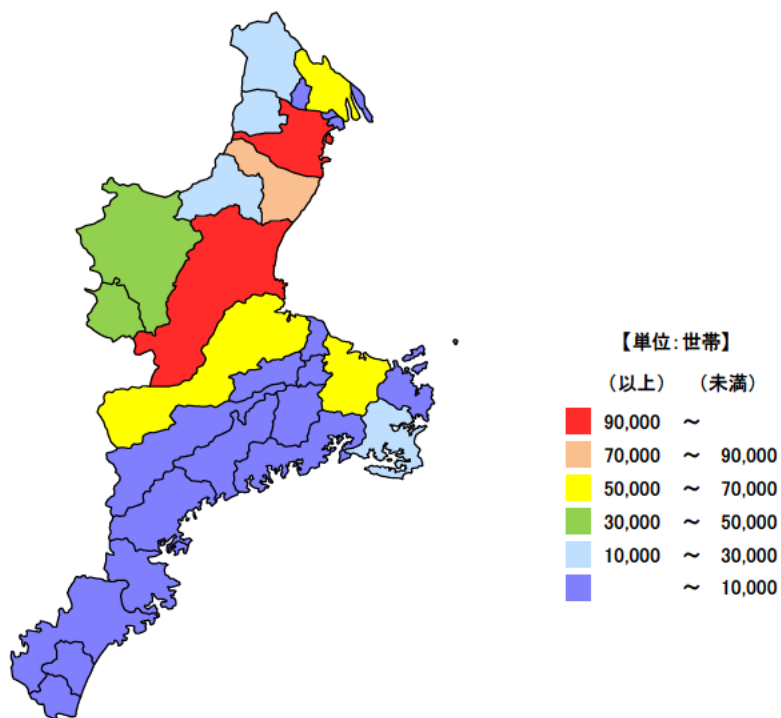


単位：世帯

市 町	世帯数	順位
四日市市	128,309	1
津市	114,679	2
鈴鹿市	77,725	3
松阪市	63,948	4
桑名市	53,741	5
伊勢市	50,938	6
伊賀市	33,651	7
名張市	30,595	8
志摩市	20,057	9
亀山市	19,945	10
いなべ市	17,106	11
菟野町	14,423	12
東員町	8,863	13
尾鷲市	8,660	14
熊野市	8,151	15
鳥羽市	7,730	16
明和町	7,697	17
紀北町	7,269	18
川越町	6,023	19
南伊勢町	5,432	20
玉城町	5,260	21
多気町	5,160	22
紀宝町	4,947	23
御浜町	3,862	24
朝日町	3,852	25
大台町	3,778	26
大紀町	3,691	27
度会町	2,626	28
木曽岬町	2,174	29
三重県	720,292	

● 世帯数

平成27年10月1日



国勢調査による平成27年の三重県の世帯数は720,292世帯で、平成22年から2.2%増加しています。
 県内では、四日市市、津市、鈴鹿市の順に世帯数が多く、上位6市で県全体の約68%を占めています。

【資料出所】
 総務省統計局「国勢調査」

● 一般世帯の1世帯当たり人員

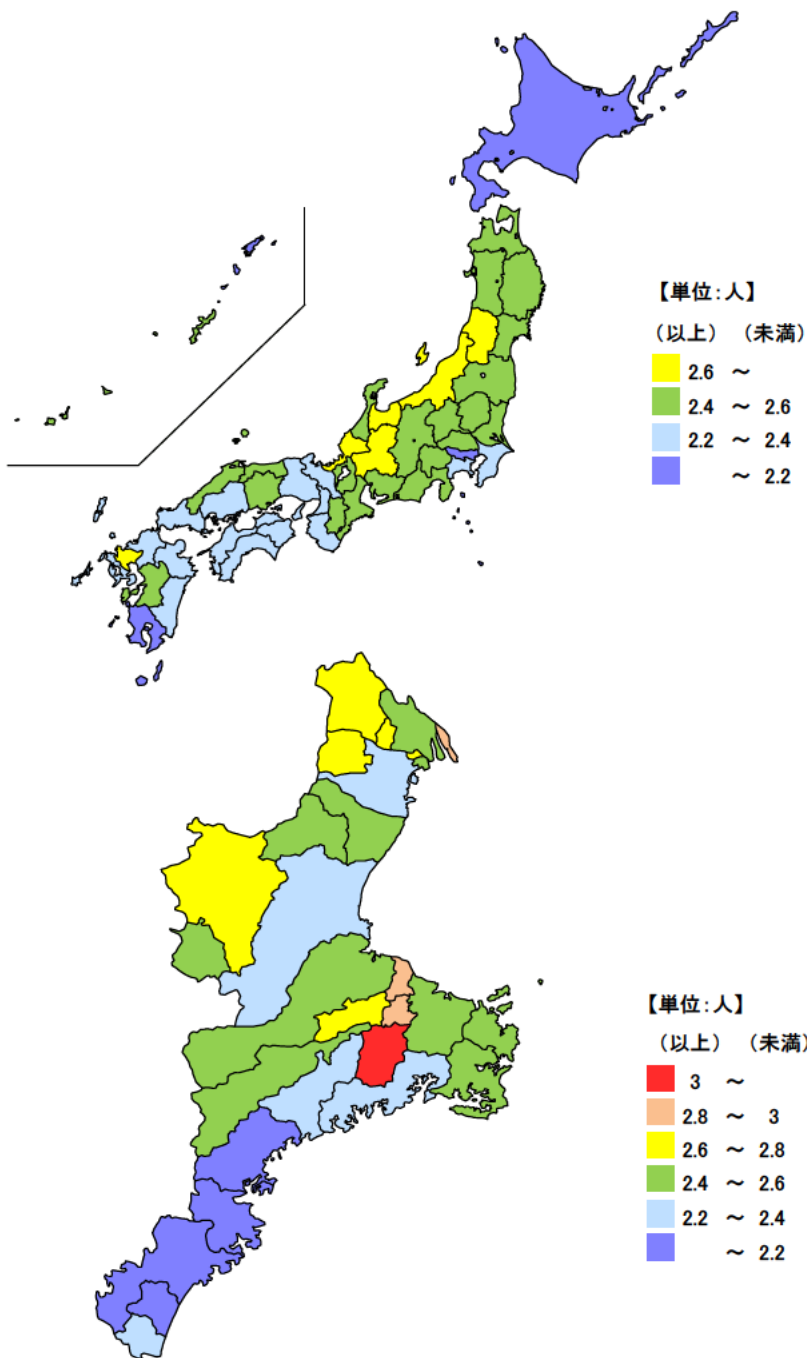
平成27年10月1日

単位：人

都道府県	値	順位
全 国	2.33	
山 形 県	2.78	1
福 井 県	2.75	2
佐 賀 県	2.67	3
富 山 県	2.66	4
新 潟 県	2.65	5
三 重 県	2.47	22
大 阪 府	2.22	43
高 知 県	2.20	44
鹿 児 島 県	2.20	45
北 海 道	2.13	46
東 京 都	1.99	47

単位：人

市 町	値	順位
度 会 町	3.08	1
玉 城 町	2.87	2
明 和 町	2.86	3
木 曾 岬 町	2.86	4
多 気 町	2.80	5
東 員 町	2.79	6
菰 野 町	2.73	7
朝 日 町	2.71	8
いなべ市	2.63	9
伊 賀 市	2.62	10
桑 名 市	2.58	11
名 張 市	2.53	12
松 阪 市	2.51	13
亀 山 市	2.49	14
鈴 鹿 市	2.49	15
伊 勢 市	2.46	16
志 摩 市	2.45	17
鳥 羽 市	2.44	18
大 台 町	2.43	19
川 越 町	2.42	20
四 日 市 市	2.39	21
津 市	2.38	22
大 紀 町	2.31	23
南 伊 勢 町	2.30	24
紀 宝 町	2.23	25
御 浜 町	2.19	26
紀 北 町	2.15	27
熊 野 市	2.05	28
尾 鷲 市	2.03	29



平成27年の三重県の一般世帯の1世帯当たり人員は2.47人で、全国22位となっています。

県内では度会町が3人を超えており、以下、玉城町、明和町の順に多くなっています。一方、尾鷲市、熊野市、紀北町等、東紀州地域の市町が少なくなっています。

【資料出所】

総務省統計局「国勢調査」

【算出方法】

一般世帯人員÷一般世帯数

● 高齢者のみの世帯割合

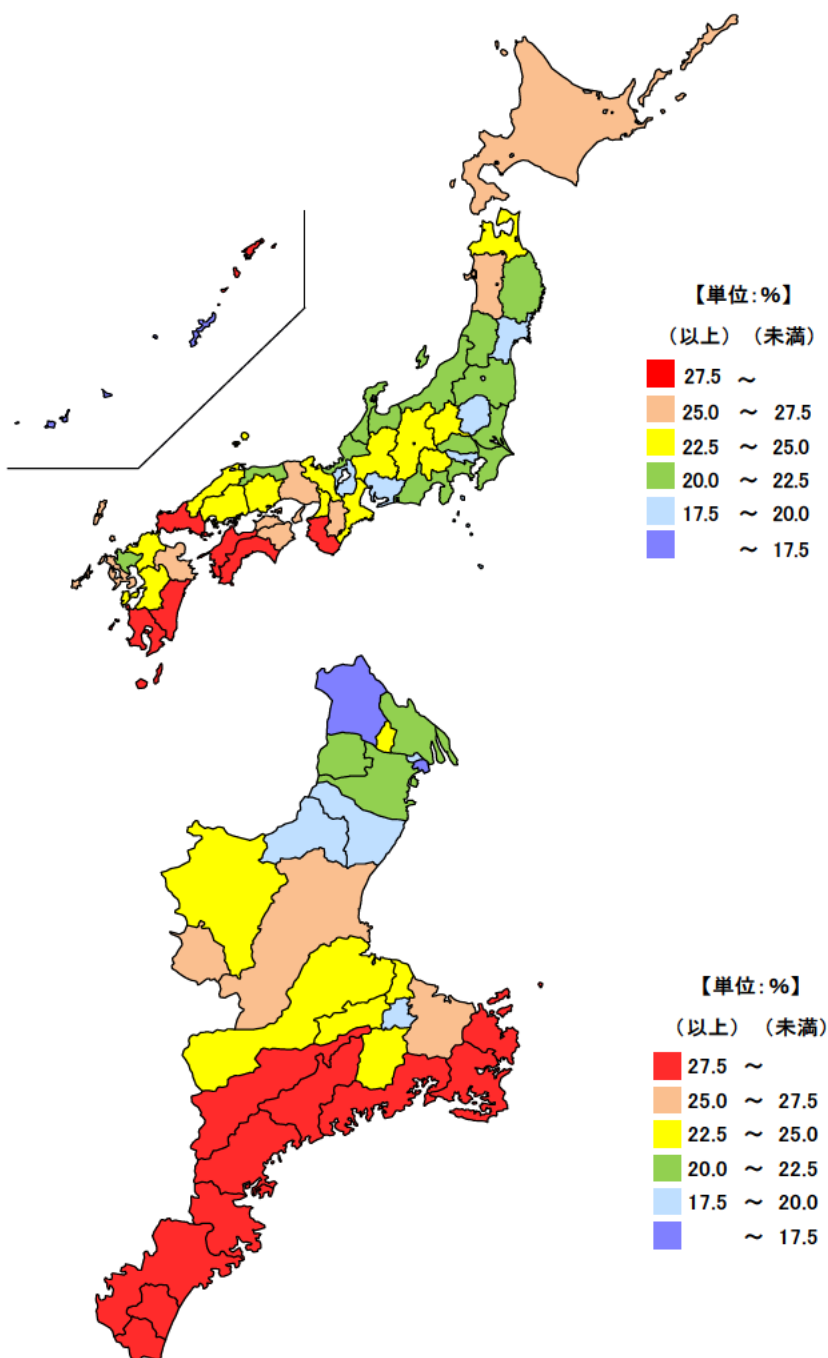
平成27年10月1日

単位：％

都道府県	値	順位
全 国	22.5	
高 知 県	29.6	1
山 口 県	29.6	2
和 歌 山 県	29.5	3
鹿 児 島 県	29.3	4
宮 崎 県	27.6	5
三 重 県	24.2	18
栃 木 県	19.8	43
滋 賀 県	19.7	44
東 京 都	19.2	45
宮 城 県	18.6	46
沖 縄 県	16.6	47

単位：％

市 町	値	順位
南伊勢町	45.4	1
熊 野 市	44.3	2
大 紀 町	42.3	3
尾 鷲 市	41.4	4
紀 北 町	40.7	5
御 浜 町	39.7	6
大 台 町	36.9	7
紀 宝 町	36.4	8
志 摩 市	31.6	9
鳥 羽 市	29.8	10
伊 勢 市	26.3	11
名 張 市	26.1	12
津 市	25.2	13
松 阪 市	24.6	14
伊 賀 市	24.4	15
東 員 町	23.7	16
多 気 町	22.9	17
明 和 町	22.8	18
度 会 町	22.5	19
桑 名 市	21.5	20
菰 野 町	21.3	21
木 曾 岬 町	21.3	22
四 日 市 市	21.2	23
亀 山 市	19.8	24
玉 城 町	19.6	25
鈴 鹿 市	19.5	26
朝 日 町	17.8	27
いなべ市	17.4	28
川 越 町	15.3	29



平成27年の三重県の高齢者のみの世帯割合は24.2%で、全国18位となっています。

県内では県南部地域で高くなっており、南伊勢町、熊野市等で40%を超えるなど、9市町で30%を超えています。一方、川越町、いなべ市等は低くなっています。

【資料出所】

総務省統計局「国勢調査」

【算出方法】

$$(65歳以上の高齢単身者世帯 + 高齢夫婦世帯) \div \text{一般世帯}$$

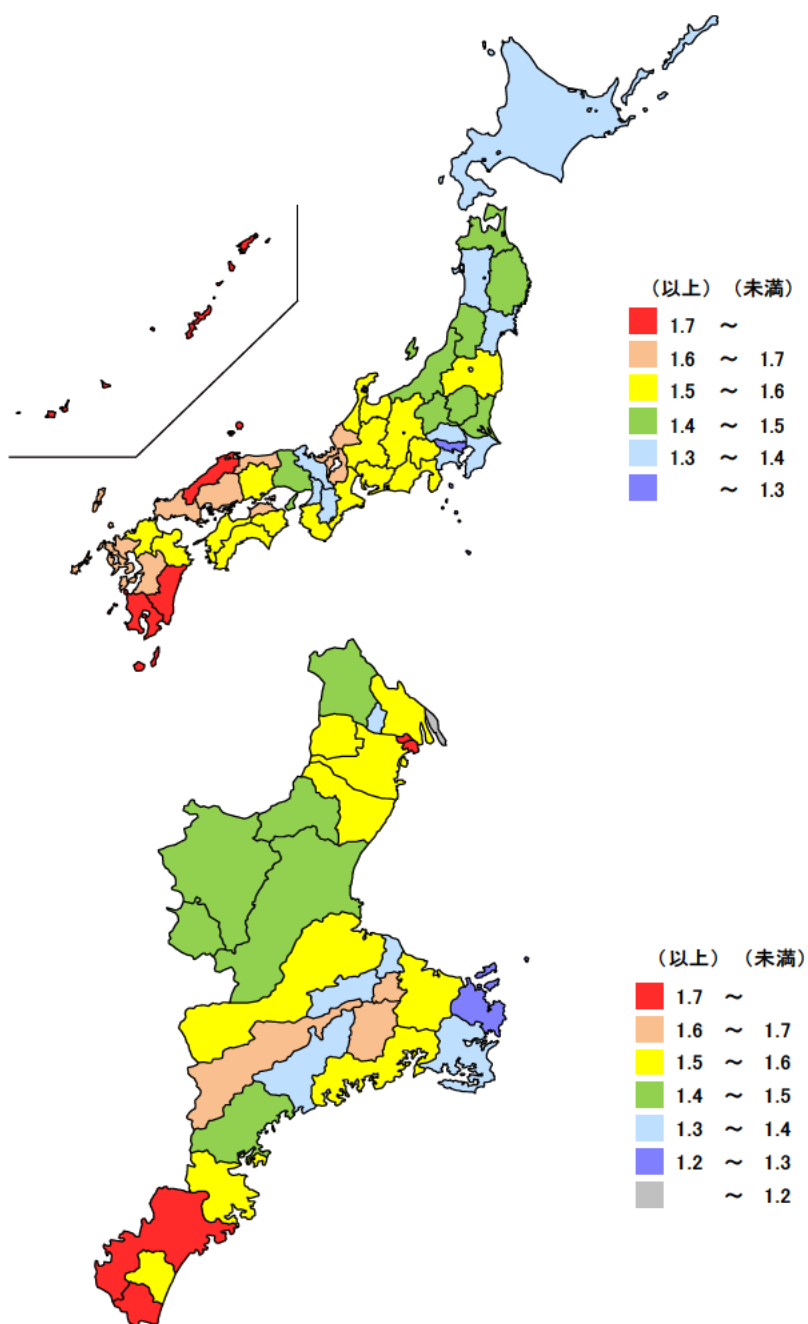
※高齢夫婦世帯：夫65歳以上妻60歳以上の夫婦1組のみの一般世帯

● 合計特殊出生率

平成27年

都道府県	値	順位
全 国	1.45	
沖 縄 県	1.96	1
島 根 県	1.78	2
宮 崎 県	1.71	3
鹿 児 島 県	1.70	4
熊 本 県	1.68	5
三 重 県	1.56	18
宮 城 県	1.36	43
秋 田 県	1.35	44
京 都 府	1.35	44
北 海 道	1.31	46
東 京 都	1.24	47

市 町	値	順位
朝 日 町	1.87	1
川 越 町	1.74	2
熊 野 市	1.72	3
紀 宝 町	1.72	3
玉 城 町	1.64	5
大 台 町	1.62	6
度 会 町	1.60	7
鈴 鹿 市	1.58	8
菟 野 町	1.57	9
南 伊 勢 町	1.56	10
松 阪 市	1.55	11
御 浜 町	1.54	12
四 日 市 市	1.53	13
桑 名 市 市	1.52	14
伊 勢 市 市	1.51	15
尾 鷲 市 市	1.50	16
亀 山 市 市	1.47	17
津 市 市	1.45	18
名 張 市 市	1.45	18
伊 賀 市 市	1.42	20
紀 北 町 町	1.42	20
いなべ市 市	1.40	22
志 摩 市 市	1.36	23
東 員 町 町	1.36	23
多 気 町 町	1.36	23
明 和 町 町	1.35	26
大 紀 町 町	1.34	27
鳥 羽 市 市	1.29	28
木 曽 岬 町 町	0.71	29



平成27年の三重県の合計特殊出生率は1.56で、全国より0.11高く、全国順位は18位となっています。

県内では、朝日町、川越町、熊野市などで高くなっています。一方、木曽岬町は1.0以下となっています。

【資料出所】

全国・都道府県：厚生労働省「人口動態統計」

三重県市町：三重県健康福祉部「三重県の人口動態」

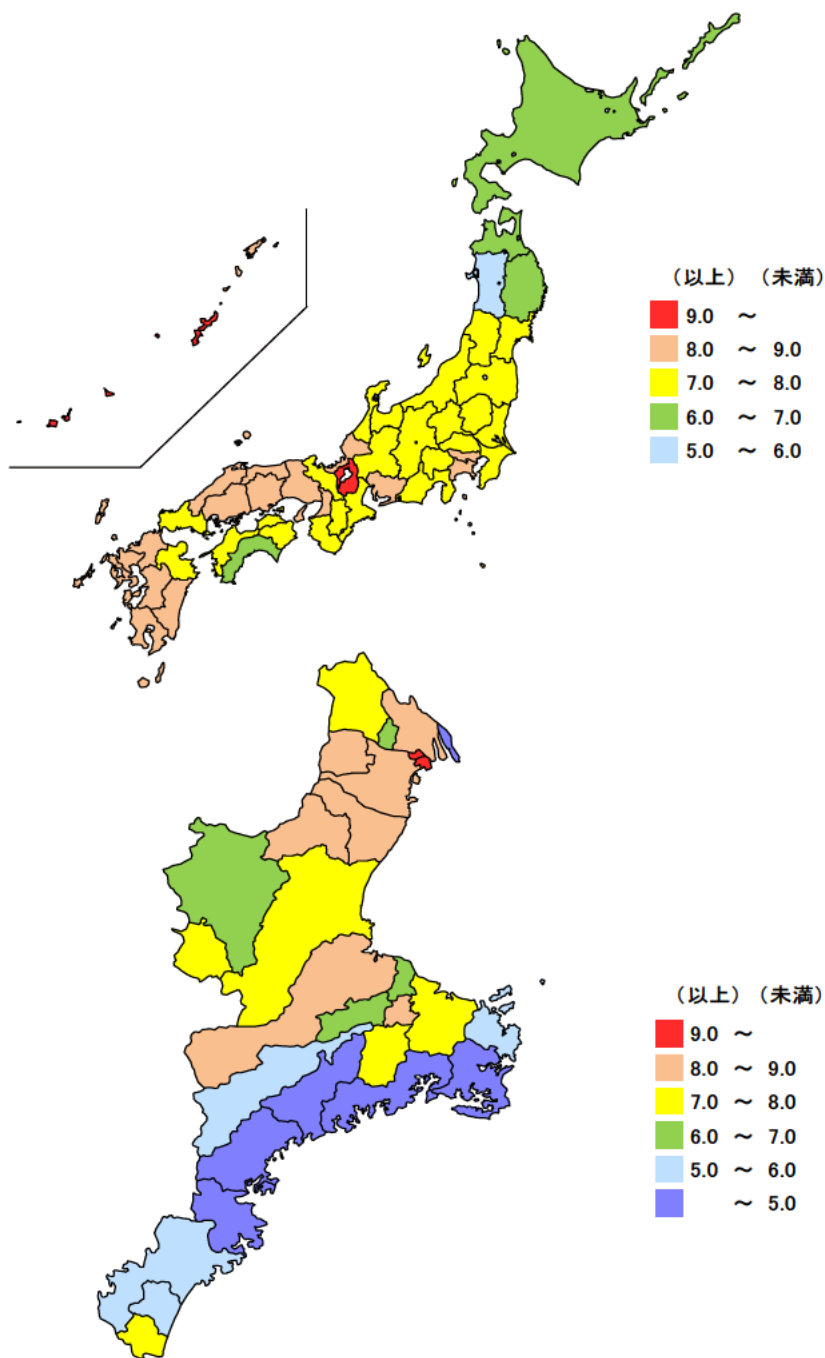
【備考】

合計特殊出生率とは、15歳から49歳までの女性の年齢別出生率を合計したもので、1人の女性が仮にその年次の年齢別出生率で一生の間に生むとしたときの子どもの数に相当する。

● 出生率(人口千人当たり)

平成27年

都道府県	値	順位
全 国	8.0	
沖 縄 県	11.9	1
滋 賀 県	9.1	2
愛 知 県	9.0	3
福 岡 県	9.0	4
熊 本 県	8.8	5
三 重 県	7.8	24
高 知 県	7.0	43
岩 手 県	6.9	44
北 海 道	6.8	45
青 森 県	6.6	46
秋 田 県	5.7	47



市 町	値	順位
川 越 町	11.9	1
朝 日 町	11.1	2
玉 城 町	8.7	3
四日市市	8.4	4
鈴 鹿 市	8.3	5
亀 山 市	8.3	6
桑 名 市	8.3	7
菰 野 町	8.2	8
松 阪 市	8.1	9
伊 勢 市	7.7	10
津 市	7.6	11
名 張 市	7.5	12
紀 宝 町	7.5	13
度 会 町	7.5	14
いなべ市	7.4	15
明 和 町	7.0	16
東 員 町	7.0	17
伊 賀 市	6.8	18
多 気 町	6.3	19
大 台 町	6.0	20
熊 野 市	5.9	21
御 浜 町	5.4	22
鳥 羽 市	5.1	23
志 摩 市	5.0	24
尾 鷲 市	4.8	25
紀 北 町	4.5	26
大 紀 町	4.3	27
南伊勢町	3.7	28
木曾岬町	3.3	29

平成27年の三重県の出生率(人口千人当たり)は7.8で、全国順位は24位となっています。

県内では、川越町、朝日町、玉城町の順に高く、特に川越町と朝日町は10.0を超えています。一方、木曾岬町、南伊勢町等の6市町は5.0以下と低くなっています。

【資料出所】

全国・都道府県:厚生労働省「人口動態統計」 三重県市町:三重県健康福祉部「三重県の人口動態」

【算出方法】

全国:出生数÷日本人人口×1,000

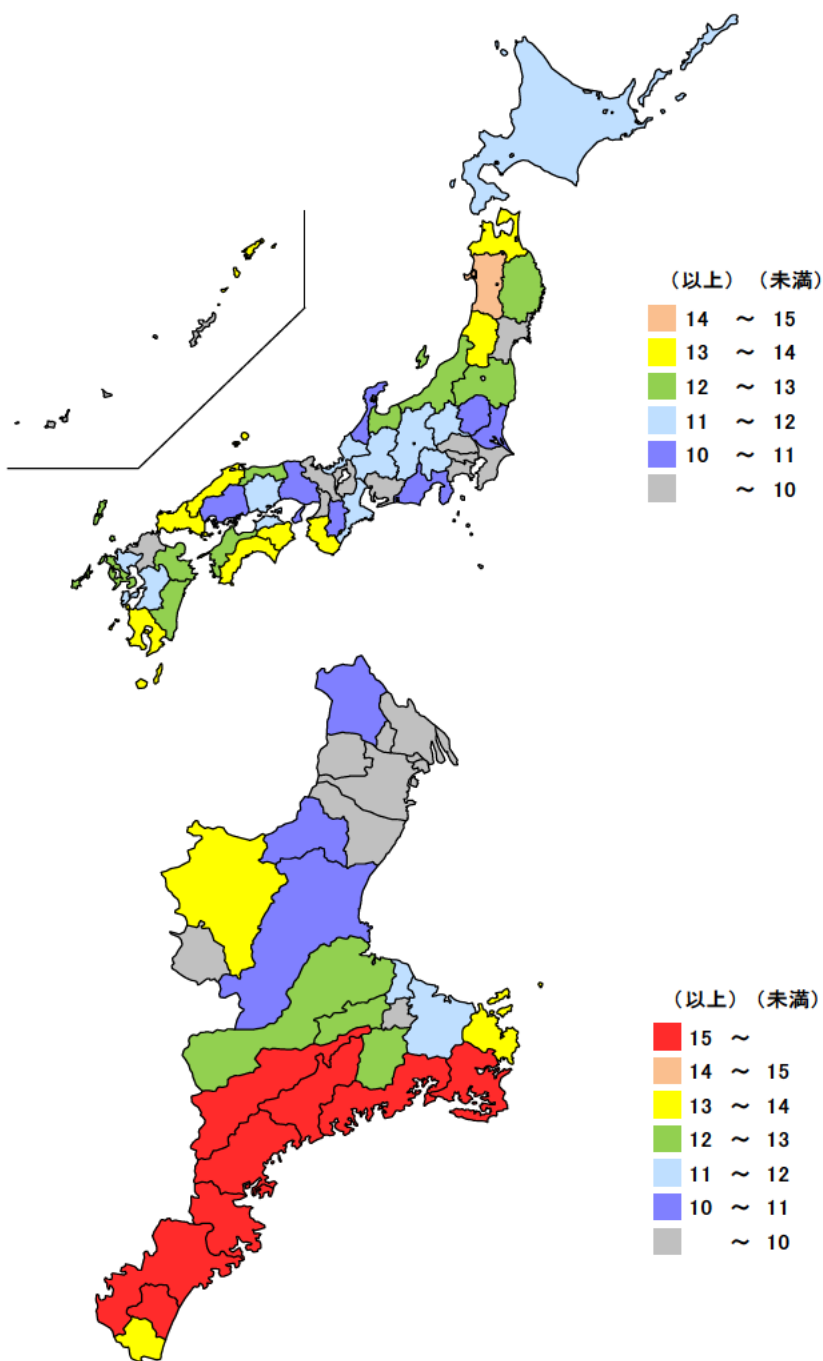
三重県市町:出生数÷総人口×1,000

● 死亡率(人口千人当たり)

平成27年

都道府県	値	順位
全 国	10.3	
秋 田 県	14.5	1
島 根 県	13.9	2
高 知 県	13.8	3
山 形 県	13.4	4
青 森 県	13.1	5
三 重 県	11.3	27
愛 知 県	8.8	43
埼 玉 県	8.7	44
東 京 都	8.5	45
神 奈 川 県	8.4	46
沖 縄 県	8.0	47

市 町	値	順位
南伊勢町	21.4	1
紀北町	21.1	2
大紀町	20.8	3
尾鷲市	20.8	4
熊野市	19.5	5
大台町	18.4	6
志摩市	16.1	7
御浜町	15.6	8
紀宝町	13.7	9
鳥羽市	13.6	10
伊賀市	13.4	11
度会町	12.4	12
松阪市	12.2	13
多気町	12.2	14
伊勢市	11.7	15
明和町	11.1	16
津 市	10.9	17
いなべ市	10.6	18
亀山市	10.0	19
四日市市	9.9	20
名張市	9.7	21
菰野町	9.5	22
桑名市	9.5	23
玉城町	9.3	24
東員町	9.1	25
木曾岬町	8.8	26
鈴鹿市	8.3	27
川越町	7.9	28
朝日町	6.1	29



平成27年の三重県の死亡率(人口千人当たり)は11.3で、全国順位は27位となっています。

県内では、南伊勢町、紀北町、大紀町の順に高く、一方、朝日町、川越町、鈴鹿市等は低くなっています。

【資料出所】

全国・都道府県:厚生労働省「人口動態統計」 三重県市町:三重県健康福祉部「三重県の人口動態」

【算出方法】

全国:死亡数÷日本人人口×1,000

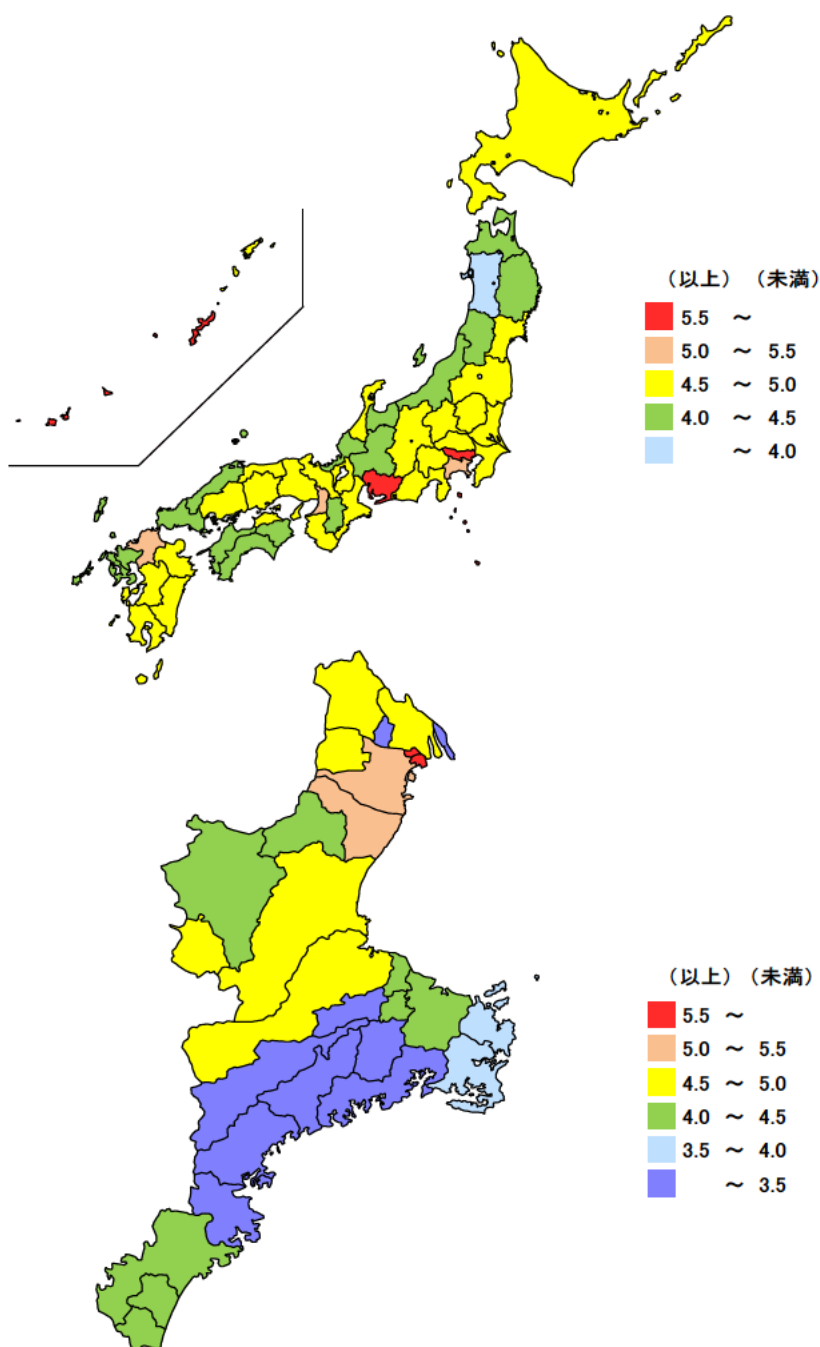
三重県市町:死亡数÷総人口×1,000

● 婚姻率(人口千人当たり)

平成27年

都道府県	値	順位
全 国	5.1	
東 京 都	6.6	1
沖 縄 県	6.1	2
愛 知 県	5.6	3
福 岡 県	5.5	4
大 阪 府	5.4	5
三 重 県	4.8	18
青 森 県	4.2	43
新 潟 県	4.1	44
岩 手 県	4.1	45
山 形 県	4.0	46
秋 田 県	3.5	47

市 町	値	順位
川 越 町	7.0	1
朝 日 町	6.4	2
四 日 市 市	5.3	3
鈴 鹿 市 市	5.1	4
松 阪 市 市	4.9	5
桑 名 市 市	4.8	6
いなべ市	4.8	7
菟 野 町	4.7	8
名 張 市 市	4.7	9
津 市 市	4.6	10
亀 山 市 市	4.5	11
伊 勢 市 市	4.4	12
明 和 町 町	4.3	13
紀 宝 町 町	4.3	14
熊 野 市 市	4.3	15
伊 賀 市 市	4.2	16
玉 城 町 町	4.0	17
御 浜 町 町	4.0	18
鳥 羽 市 市	3.7	19
志 摩 市 市	3.6	20
多 気 町 町	3.5	21
東 員 町 町	3.4	22
大 台 町 町	3.3	23
尾 鷲 市 市	3.3	24
紀 北 町 町	3.3	25
南 伊 勢 町 町	3.1	26
度 会 町 町	3.0	27
木 曽 岬 町 町	3.0	28
大 紀 町 町	2.6	29



平成27年の三重県の婚姻率(人口千人当たり)は4.8で、全国順位は18位となっています。

県内では、川越町、朝日町、四日市市の順に高く、一方、大紀町、木曽岬町、度会町等は低くなっています。

【資料出所】

全国・都道府県：厚生労働省「人口動態統計」 三重県市町：三重県健康福祉部「三重県の人口動態」

【算出方法】

全国：年間婚姻届出件数÷日本人人口×1,000

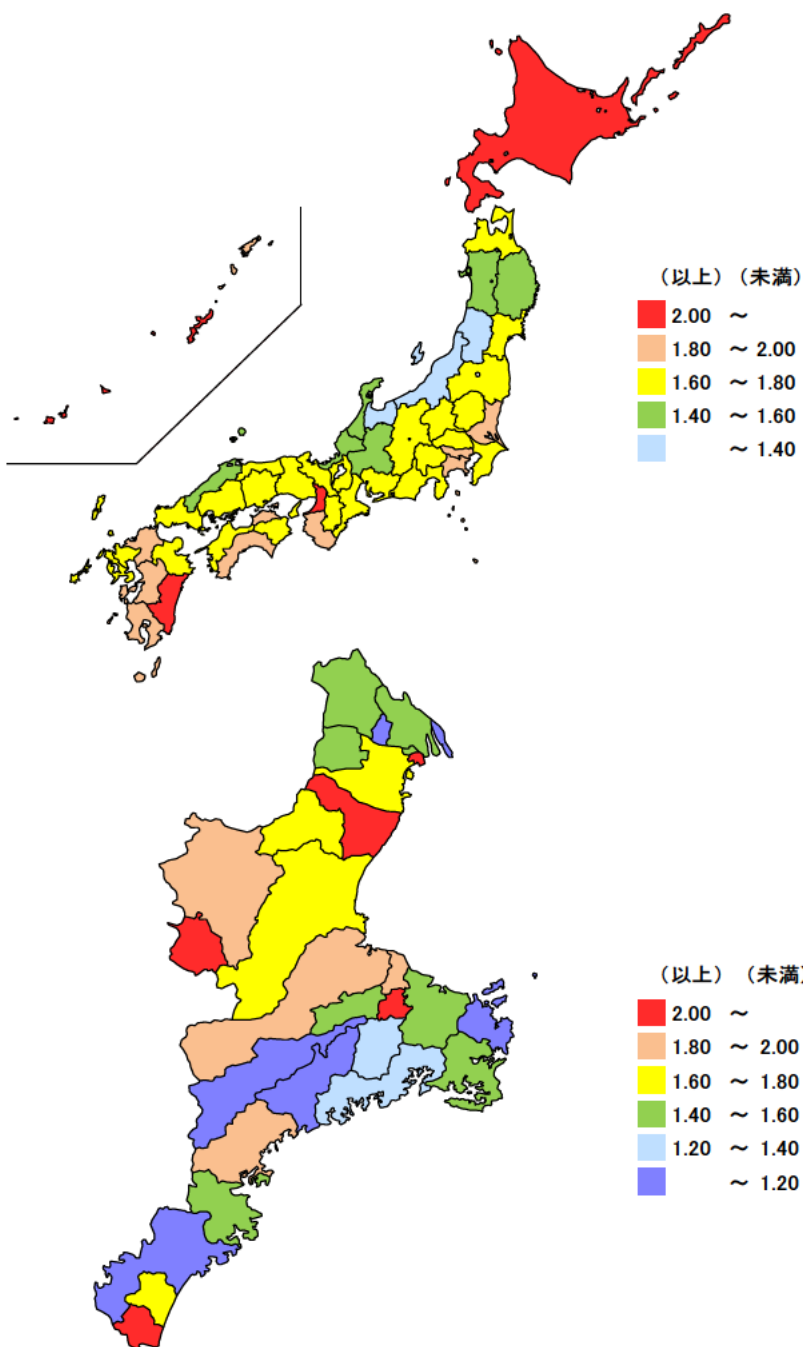
三重県市町：年間婚姻届出件数÷総人口×1,000

● 離婚率(人口千人当たり)

平成27年

都道府県	値	順位
全 国	1.81	
沖 縄 県	2.53	1
宮 崎 県	2.10	2
北 海 道	2.09	3
大 阪 府	2.08	4
福 岡 県	1.99	5
三 重 県	1.75	22
石 川 県	1.49	43
島 根 県	1.48	44
富 山 県	1.40	45
新 潟 県	1.39	46
山 形 県	1.35	47

市 町	値	順位
川 越 町	2.85	1
玉 城 町	2.07	2
紀 宝 町	2.05	3
鈴 鹿 市	2.03	4
名 張 市	2.02	5
紀 北 町	1.96	6
伊 賀 市	1.90	7
明 和 町	1.86	8
松 阪 市	1.82	9
四 日 市 市	1.79	10
亀 山 市	1.73	11
御 浜 町	1.72	12
津 市 市	1.68	13
尾 鷲 市	1.55	14
菰 野 町	1.54	15
伊 勢 市	1.54	16
桑 名 市	1.54	17
志 摩 市	1.51	18
朝 日 町	1.42	19
いなべ市	1.42	20
多 気 町	1.41	21
度 会 町	1.32	22
南 伊 勢 町	1.25	23
大 台 町	1.15	24
東 員 町	1.14	25
熊 野 市	1.10	26
大 紀 町	1.01	27
鳥 羽 市	0.98	28
木 曽 岬 町	0.47	29



平成27年の三重県の離婚率(人口千人当たり)は1.75で、全国順位は22位となっています。

県内では、川越町、玉城町、紀宝町の順に高く、一方、木曽岬町、鳥羽市、大紀町等は低くなっています。

【資料出所】

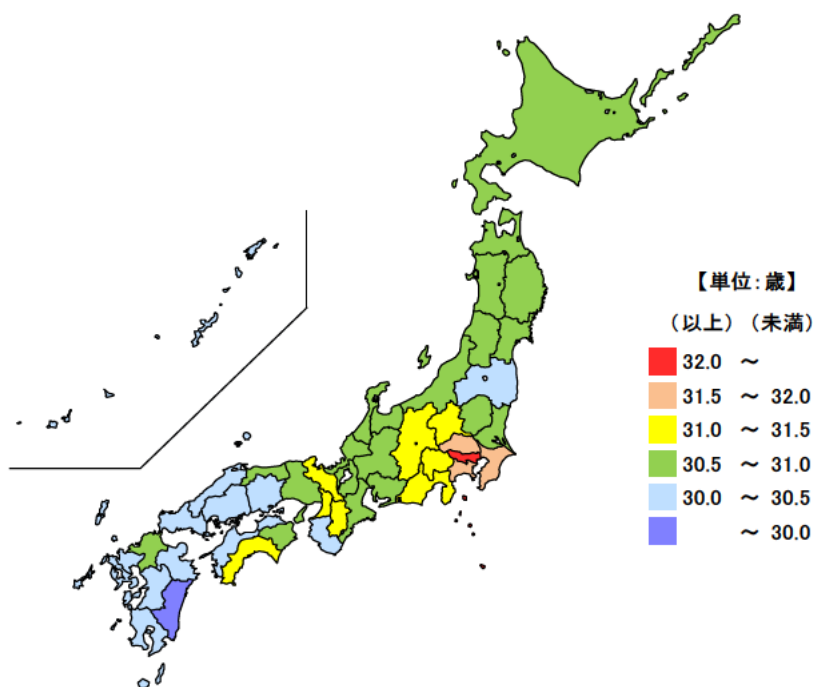
全国・都道府県：厚生労働省「人口動態統計」 三重県市町：三重県健康福祉部「三重県の人口動態」

【算出方法】

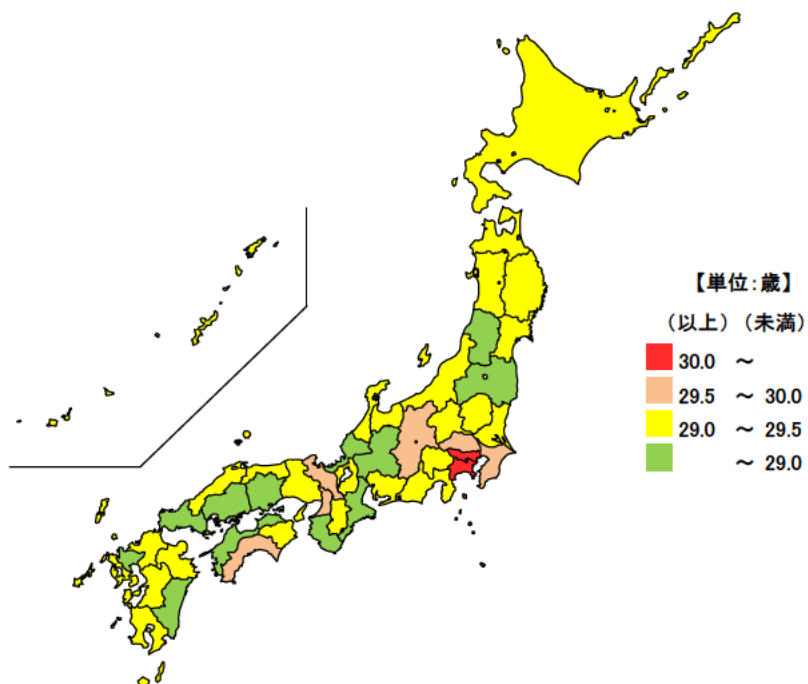
全国：年間離婚届出件数÷日本人人口×1,000

三重県市町：年間離婚届出件数÷総人口×1,000

夫		
都道府県	年齢	順位
全 国	31.1	
東京都	32.4	1
神奈川県	31.9	2
埼玉県	31.5	3
千葉県	31.5	3
山梨県	31.3	5
長野県	31.3	5
京都府	31.3	5
高知県	31.3	5
三重県	30.7	23
和歌山県	30.2	41
岡山県	30.2	41
香川県	30.2	41
愛媛県	30.2	41
佐賀県	30.2	41
山口県	30.1	46
宮崎県	29.9	47



妻		
都道府県	年齢	順位
全 国	29.4	
東京都	30.5	1
神奈川県	30.1	2
京都府	29.7	3
高知県	29.7	3
埼玉県	29.6	5
千葉県	29.6	5
大阪府	29.6	5
三重県	28.9	35
岐阜県	28.7	42
和歌山県	28.7	42
愛媛県	28.7	42
宮崎県	28.7	42
福島県	28.6	46
山口県	28.6	46



平成27年の三重県の初婚の夫及び妻の平均婚姻年齢は、夫が30.7歳、妻が28.9歳で、年齢の高い方からの全国順位は夫が23位、妻が35位となっています。

全国的には夫の初婚年齢が高い都道府県は妻の初婚年齢も高い傾向にあります。

【資料出所】

厚生労働省「人口動態統計」

【備考】

結婚式をあげたときと同居を始めたときのうち早いほうの年齢による。

● 未婚率(25歳～39歳)〔男〕

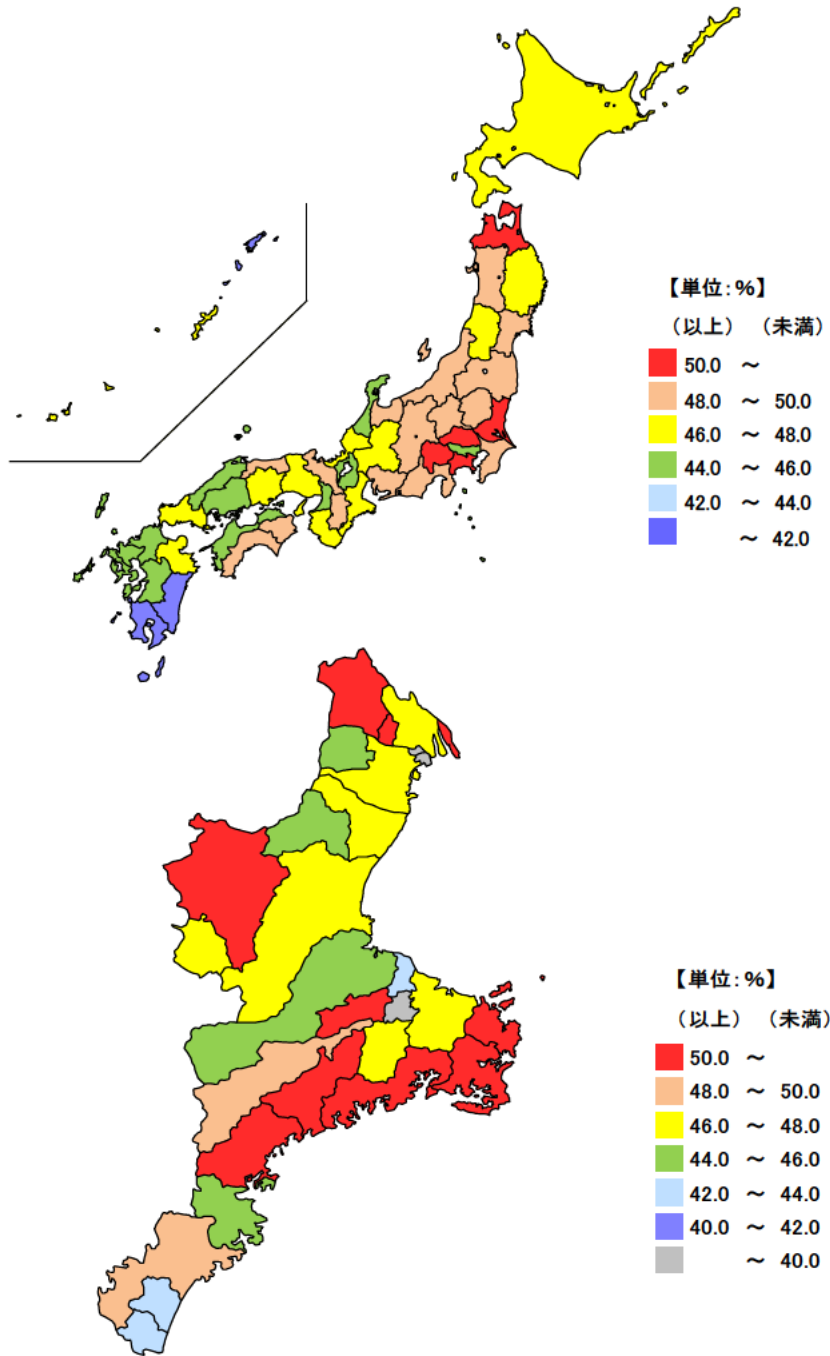
平成27年10月1日

単位：％

都道府県	未婚率	順位
全 国	47.4	
山 梨 県	51.0	1
茨 城 県	50.5	2
青 森 県	50.3	3
埼 玉 県	50.1	4
神 奈 川 県	50.0	5
三 重 県	47.3	28
福 岡 県	44.8	43
熊 本 県	44.8	44
大 阪 府	44.3	45
鹿 児 島 県	41.9	46
宮 崎 県	41.8	47

単位：％

市 町	未婚率	順位
南伊勢町	60.8	1
木曾岬町	58.4	2
いなべ市	55.4	3
鳥 羽 市	53.6	4
大 紀 町	52.8	5
志 摩 市	51.6	6
紀 北 町	51.1	7
伊 賀 市	51.1	8
東 員 町	50.8	9
多 気 町	50.7	10
大 台 町	48.6	11
熊 野 市	48.5	12
四 日 市 市	47.8	13
度 会 町	47.5	14
伊 勢 市 市	47.4	15
津 市 市	47.4	16
鈴 鹿 市 市	46.5	17
桑 名 市 市	46.5	18
名 張 市 市	46.0	19
尾 鷲 市 市	45.7	20
松 阪 市 市	45.5	21
亀 山 市 市	44.4	22
菰 野 町	44.2	23
明 和 町	43.3	24
紀 宝 町	42.7	25
御 浜 町	42.5	26
玉 城 町	39.8	27
川 越 町	38.7	28
朝 日 町	29.2	29



平成27年10月1日現在の三重県の25～39歳の男の未婚率は47.3%で、全国順位は28位となっています。

県内では、朝日町が29.2%で最も低いのをはじめ、3町が40%以下となっています。一方、南伊勢町、木曾岬町、いなべ市等10市町は50%を上回っています。

【資料出所】

総務省統計局「国勢調査」

【算出方法】

未婚人口(25～39歳)〔男〕÷人口(25～39歳)〔男〕×100

● 未婚率(25歳～39歳)〔女〕

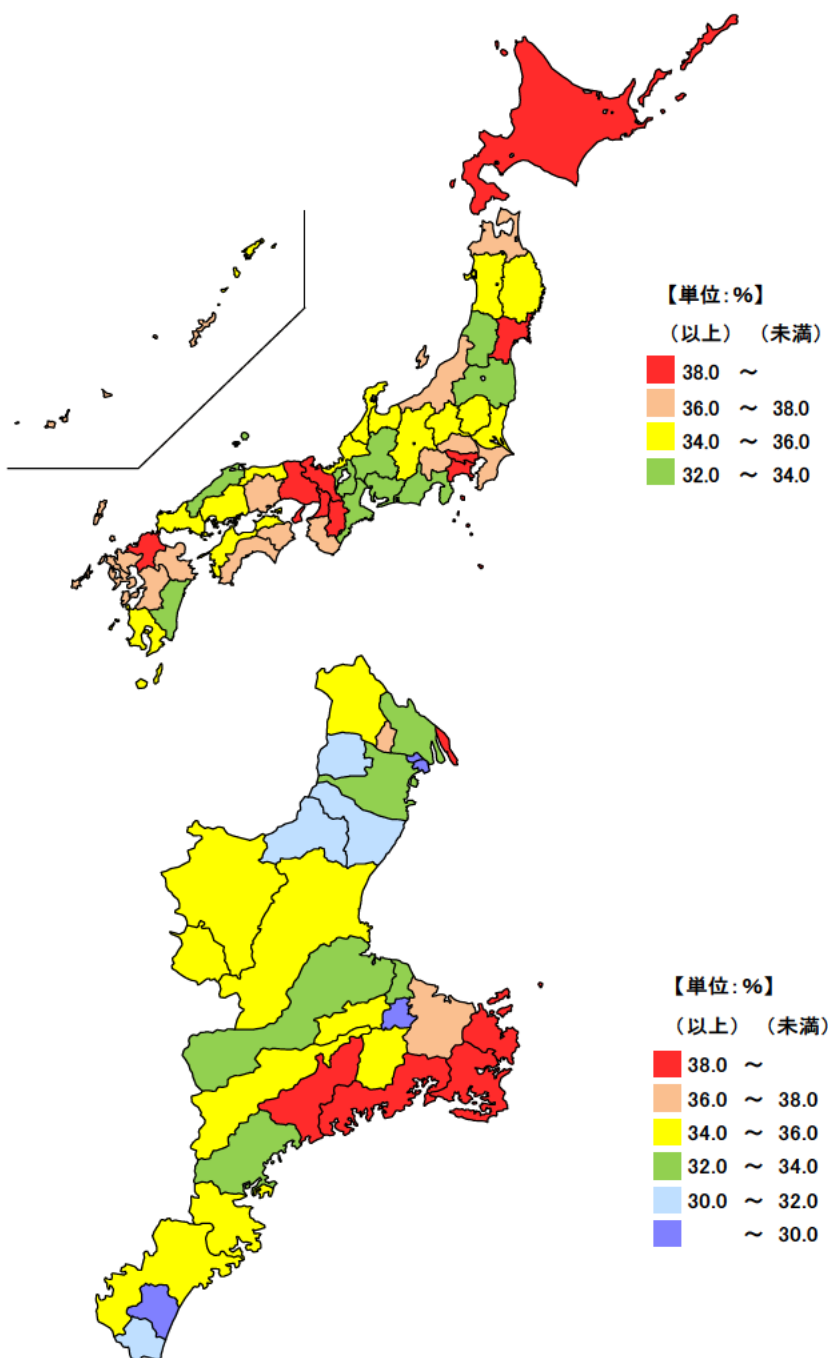
平成27年10月1日

単位：％

都道府県	未婚率	順位
全 国	37.0	
京 都 府	41.4	1
奈 良 県	41.1	2
東 京 都	39.2	3
福 岡 県	38.8	4
北 海 道	38.4	5
三 重 県	34.0	40
静 岡 県	33.8	43
山 形 県	33.6	44
滋 賀 県	33.5	45
宮 崎 県	33.4	46
島 根 県	33.3	47

単位：％

市 町	未婚率	順位
木曾岬町	47.0	1
南伊勢町	42.4	2
鳥羽市	41.2	3
大紀町	40.2	4
志摩市	39.5	5
伊勢市	37.4	6
東員町	37.3	7
いなべ市	35.5	8
津市	35.2	9
熊野市	35.2	10
名張市	34.9	11
尾鷲市	34.8	12
度会町	34.5	13
大台町	34.3	14
多気町	34.2	15
伊賀市	34.2	16
桑名市	33.8	17
松阪市	33.7	18
四日市市	33.5	19
紀北町	33.3	20
明和町	32.2	21
鈴鹿市	31.8	22
紀宝町	31.0	23
亀山市	30.4	24
菟野町	30.0	25
御浜町	29.1	26
川越町	28.6	27
玉城町	27.5	28
朝日町	20.3	29



平成27年10月1日現在の三重県の25～39歳の女の未婚率は34.0%で、全国順位は40位となっています。

三重県は全般的に未婚率が低い市町が多く、朝日町が20.3%で最も低くなっています。

【資料出所】

総務省統計局「国勢調査」

【算出方法】

$$\text{未婚人口(25～39歳)[女]} \div \text{人口(25～39歳)[女]} \times 100$$